SONY

2-672-947-01(2)

はじめに
接続と準備
設定
すぐに使う

VHSビデオ一体型 DVDレコーダー

RDR-VH95
RDR-VH85

スゴ録
DVDレコーダー

取扱説明書
接続と準備

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX………………………………… 0466-31-2595
受付時間：月〜金曜日 9:00〜20:00　土・日・祝日 9:00〜17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし, 内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。
1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

2-672-947-01 (2)

Printed in Malaysia

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3～5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。別冊の取扱説明書の「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶**電源を切る**
❷**電源プラグをコンセントから抜く**
❸**お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災･感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指のケガに注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

⚠警告

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

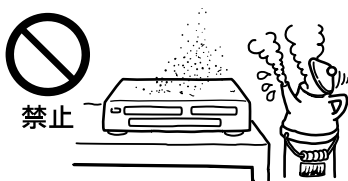
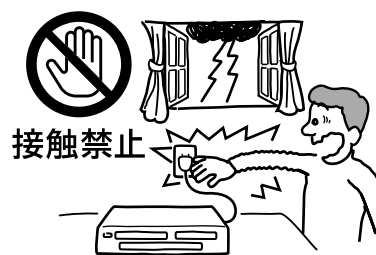
電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

➡万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

➡万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。

➡内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

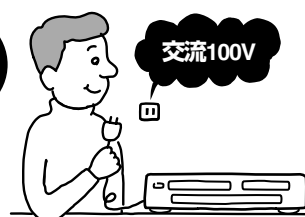
雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。

本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。

海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

また、コンセントの定格を超えて使用しないでください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞かない

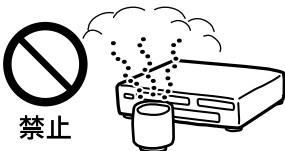
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。

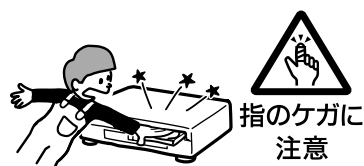
➡呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

トレイの前に物を置かない

ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。本体の前に物を置かないでください。

幼児の手の届かない場所に置く

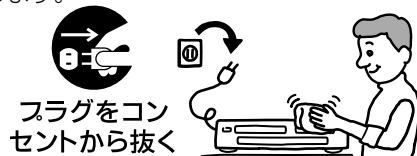
ディスクの挿入口やVHSテープの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

接触禁止

必ず次の処理をする

➡液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

指示

➡液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。

禁止

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

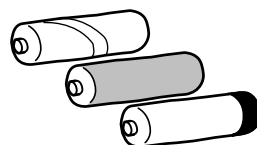
禁止

⚠注意

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

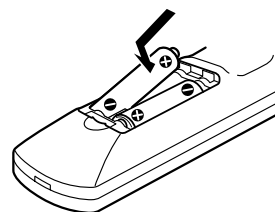
電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。

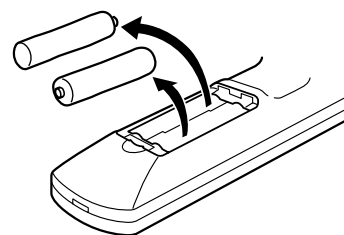
禁止

＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

指示

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

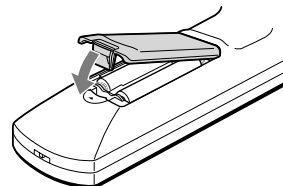
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

指示

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

➡マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

指示

目次

はじめに

安全のために 2
電池についての安全上のご注意 5
最初にお読みください 8
付属品 9
本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ .. 10
重要なご注意 11

接続・準備

接続の予備知識 14
接続する手順 15
各入出力端子とおもな接続機器 16
アンテナ線を接続する 18
VHF/UHFアンテナの基本的な接続 18
地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき 19
BSアンテナを接続する 20
本機とテレビを接続する 21
映像・音声入力端子付きテレビと接続する 22
S映像入力端子付きテレビと接続する 23
D映像入力端子付きテレビと接続する 24
コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する 25
ビデオデッキを接続する 26
本体後面のHDD/DVD/VHS共用入力端子と接続する 26
BSデコーダーを接続する 28
BSチューナーが内蔵されていないテレビと接続する 28
BSチューナー内蔵のテレビと接続する 29
他機のチューナーと接続する 30
CATVボックスなどを接続する 31
オーディオ機器を接続する 32
アナログ接続で音声を楽しむとき 32
デジタル接続で音声を楽しむとき 33
電源プラグを接続する・リモコンの準備をする 34
電源プラグをコンセントに接続する 34
リモコンに乾電池を入れる 34
リモコンの使いかた...................................... 34
電源の入れかた・切りかた 34

設定

はじめてお使いになるときの設定 36
設定の流れ 36
初期設定をする 36
電源を入れる 37
現在時刻を設定する 37
テレビのタイプを設定する 37
お住まいの地域を設定する 37
BSの設定をする 40
BSアンテナ電源の設定をする...................... 40
BSチャンネル設定画面について....................41
BSチャンネルの設定をする..........................41
BS音声を設定する..................................... 43
自動で時刻修正をするときは
（ジャストクロック設定） 44
リモコンで他機も操作できるようにする 45
リモコンモードを設定する 46
リモコン側のリモコンモードを設定する......... 46
本体側のリモコンモードを設定する 46
リモコン操作ができないときは 46
VHF/UHFの地上波/BS設定 47
地上波/BS設定のすすめかた 47
地域番号で自動設定する 48
手動チャンネル設定について 49
1局ずつ手動で設定する 50
Gガイドのホスト局(番組表取得チャンネル)の
設定を確認・変更する................................. 52
「手動チャンネル設定」で設定したチャンネルを
Gコード®で予約するときは......................... 52
地域番号早見表/一覧表 53
地域番号早見表 53
地域番号一覧表 54

すぐに使う

HDDまたはDVDにテレビ番組を
録画する 60
HDDまたはDVDに録画した番組を
再生する 62
市販のDVDビデオまたはCDを再生する ... 63
VHSテープにテレビ番組を録画する......... 64
VHSテープを再生する 66
索引 67

最初にお読みください

- 取扱説明書は2冊あります。
  - 取扱説明書に記載しております「接続と準備」は本書を指します。
  - 取扱説明書に記載しております「操作編」は別冊の取扱説明書（操作編）を指します。
- 最初に本書「接続と準備」をお読みになってから「操作編」をお読みください。

- 取扱説明書では、「VHS ビデオ一体型 DVD レコーダー RDR-VH95/RDR-VH85」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書では、ハードディスクを以降 HDD と表記しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のため簡略化していますので、実際の表示とは多少異なる場合があります。

「接続と準備」では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1 箱に入っているものを確認する

- 付属品を確認する

9ページ

2 接続する

- アンテナ、テレビ、その他の機器を接続する

  その他の機器

  ビデオ機器、BSデコーダー、BS/CSチューナー、CATVボックス、オーディオ機器など

14~33ページ

3 コンセントに電源プラグを差し込む・電源を入れる

⇩

リモコンに乾電池を入れる

34ページ

4 設定を行う

- 時計を合わせる
- 接続設定をする
- BSの設定をする
- リモコンの設定をする

36~58ページ

5 すぐに使う（基本的な録画と再生）

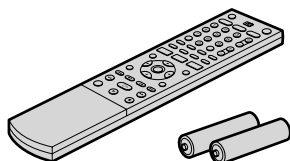
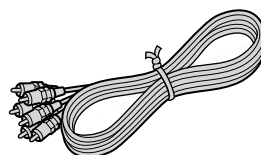
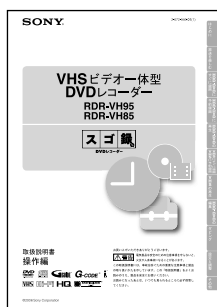
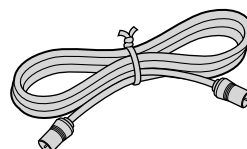
- HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する
- HDDまたはDVDに録画した番組を再生する
- 市販のDVDビデオまたはCDを再生する
- VHSテープにテレビ番組を録画する
- VHSテープを再生する

60~66ページ

付属品

● 箱を開けて、本機と次の付属品が揃っているか確認してください。

リモコン×1個、単3形乾電池×2個

（RMT-D220J）

映像・音声コード（約1m20cm）×1本

取扱説明書「接続と準備」（本書）
取扱説明書「操作編」（別冊）

アンテナケーブル（約1m20cm）×1本

保証書

- 本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

別売りの接続ケーブルについて

別売りの接続ケーブルを使えば、HDD/DVDの映像をよりきれいに楽しめます。
S1/S2映像出力端子、D1/D2映像出力端子はHDD/DVD専用のため、VHS側の映像は出力されません。

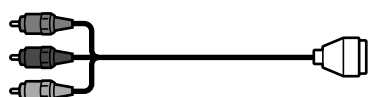
- S映像入力端子付のテレビと本体後面のHDD/DVD専用出力端子部にあるS1/S2映像出力を接続するときは、別売りのS映像コードをお使いください。

S映像コード

- D映像入力端子付きテレビと本体後面のHDD/DVD専用出力端子部にあるD1/D2映像出力端子を接続するときは、別売りのD端子接続ケーブルをお使いください。

D端子接続ケーブル

- コンポーネント映像入力端子付きテレビと本体後面のHDD/DVD専用出力端子部にあるD1/D2映像出力端子を接続するときは、別売りのD端子コンポーネントビデオケーブルをお使いください。

D端子コンポーネントビデオケーブル

著作権について

- あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロヴィジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が保有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドロゴ、Gコード、G-CODE、及びGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報･機器･サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDはDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

重要　必ずお読みください

■ 大切な録画の場合は	事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はHDD(ハードディスク)に録画したままではなく、DVD-RW/-RやVHSテープにダビング保存しておくことをおすすめします。
■ 録画(録音)内容の補償はできません	万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画･録音されなかった場合の録画･録音内容の補償については、ご容赦ください。
■ 著作権について	あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画･録音はできません。
■ 録画防止機能について	本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
■ 保証について	本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご注意

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、電源を切った状態で行ってください。
- 電源を入れると冷却のためファンが回転します。また、電源を切っていても電子番組表（EPG）データ取得中や高速起動※待機中は、一部の回路が働いているため冷却ファンが回転します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒は動作しない場合があります。
  ※ 高速起動について詳しくは、「操作編」17 ページをご覧ください。

設置時のお願い

- 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- BSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

初期設定について

- 接続（**14 ～ 33**ページ）とリモコンの準備（**34**ページ）が終わったら、必ず「設定」（**36 ～ 58**ページ）を行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

- **デジタル放送への移行スケジュール**
  地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。
- **アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには**
  別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

重要なご注意

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。
- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所、振動の多い場所、ほこり·タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引越しや輸送のときは

- ディスクやVHSテープを取り出してから梱包してください。また、ふだんご使用にならないときも、ディスクやVHSテープを取り出してから、電源を切ってください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品·合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

雨天·降雪中でのご使用の場合は

- 雨天·降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

結露(露つき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

磁気について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

HDD(ハードディスク)について

- 本機は、HDDに番組を記録します。HDDには衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  - 衝撃を与えないでください。
  - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
  - 急激な温度変化(毎時10℃以上の変化)のある場所では使用しないでください。
  - 寒い場所(5℃以下)や極端に暑い場所(35℃以上)での使用は、故障の原因となります。
  - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
  - 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため(暖機のため)にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、しばらく時間がかかります。HDD保護のため、使用温度範囲内でのご使用をお願いいたします。

次のページにつづく⇨

- 万が一何らかの原因でHDDが故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはお客様ご相談センター（裏表紙）にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画･録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。
- 「操作編」の「HDDについて」（**10**ページ）もあわせてご覧ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

  This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本機の電源について

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、HDD保護のため、高速起動設定を「しない」に設定してから電源を切った状態（本体の待機ランプが赤色点灯）で行ってください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしてもシステム調整のため数十秒程度動作しない場合があります。
- 電源を入れると冷却のため、ファンが回転します。
- 電源を切っていても、電子番組表（EPG）データ取得中や高速起動待機中は、一部の回路が働いているため冷却ファンが回転します。

接続と準備

接続・準備

■ ご自分で接続するときの接続方法とリモコンの準備について説明しています。

接続の予備知識 14
接続する手順 15
各入出力端子とおもな接続機器................ 16
アンテナ線を接続する 18
VHF/UHFアンテナの基本的な接続...................18
地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき...19
BSアンテナを接続する................................. 20
本機とテレビを接続する......................... 21
映像·音声入力端子付きテレビと接続する.......... 22
S映像入力端子付きテレビと接続する............... 23
D映像入力端子付きテレビと接続する 24
コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する ... 25
ビデオデッキを接続する.........................26
本体後面のHDD/DVD/VHS共用入力端子と接続する.. 26
BSデコーダーを接続する.......................28
BSチューナーが内蔵されていないテレビと接続する.. 28
BSチューナー内蔵のテレビと接続する............ 29
他機のチューナーと接続する 30
CATVボックスなどを接続する................ 31
オーディオ機器を接続する......................32
アナログ接続で音声を楽しむとき 32
デジタル接続で音声を楽しむとき 33
電源プラグを接続する·リモコンの準備をする...34
電源プラグをコンセントに接続する 34
リモコンに乾電池を入れる 34
リモコンの使いかた...................................... 34
電源の入れかた·切りかた.............................. 34

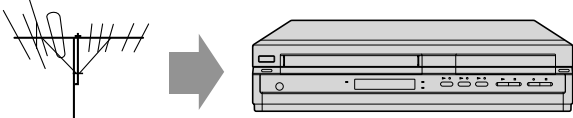
接続の予備知識

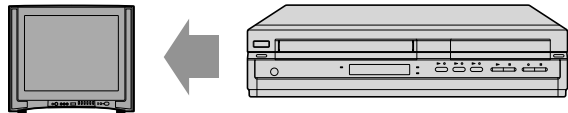
■ 本機と他の接続機器との接続に役立つワンポイント情報です。接続をはじめる前に、お読みください。

入力端子と出力端子

接続端子には、入力用と出力用の2種類があります。それぞれ、入力端子、出力端子と呼ばれます。
本機と他の接続機器の端子をつなぐときは、必ず同じ種類の信号の入力端子と出力端子をつないでください。
本機から見た場合、それぞれの端子は次の役割を持ちます。

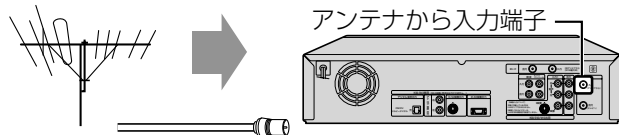
入力端子

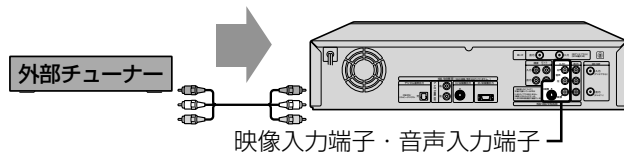
- 他の接続機器から信号を受け取り、本機に信号を入れる入口です。

出力端子

- 本機から信号を出し、他の接続機器に信号を渡す出口です。

信号の受け渡し

本機でテレビ番組を録画する場合、録画するための映像や音声の信号を外から受け取る必要があります。
録画するための信号は、アンテナから受け取る場合と他の接続機器から受け取る場合があります。

アンテナから受け取る場合

- アンテナ線と本機のアンテナから入力端子をつなぎます。接続には、アンテナ線やアンテナケーブルを使います。

外部のチューナーなど他の接続機器から受け取る場合

- 他の接続機器の映像出力端子を本機の映像入力端子につなぎます。同じく、音声出力端子を本機の音声入力端子につなぎます。接続には映像コードや音声コードを使います。

映像端子の種類

本機で使える映像端子には、3つの種類があります。

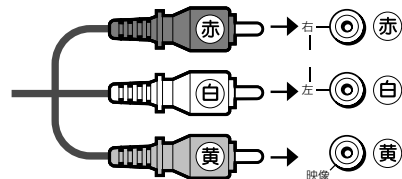
- 映像端子　：黄色の端子。
- S映像端子　：映像端子よりもきれいな映像を扱えます。HDD/DVDの映像をよりきれいに見たいときに使います。
- D映像端子　：S映像端子よりもきれいで高解像度の映像を扱えます。HDD/DVDの映像をよりきれいに見たいときに使います。

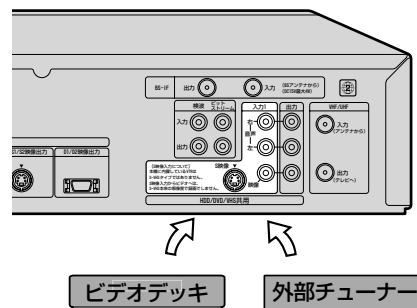
端子から見たテレビの種類

- 映像端子による接続は基本的な接続となりますので、本機の映像出力端子とテレビの映像入力端子は必ず接続してください。
- S映像入力端子の付いているテレビの場合、本機のS1/S2映像出力端子※と接続することで、映像端子でつなげるよりもきれいな映像を楽しめます。
- D映像入力端子の付いているテレビの場合、本機のD1/D2映像出力端子※と接続することで、S映像入力端子よりもきれいな映像を楽しめます。

※本機のS1/S2映像出力端子およびD1/D2映像出力端子はHDD/DVD出力用の専用端子のため、VHSの映像は出力されません。VHS出力はHDD/DVD/VHS共用出力の映像端子からの出力でお楽しみください。

映像・音声端子の色

映像端子と音声端子には、色が付いています。映像・音声コードで接続するときは、映像・音声コードのそれぞれ同じ色の端子を差し込みます。

ビデオデッキまたは外部チューナーとの接続について

本機は、ビデオデッキと外部チューナー(デコーダー)のどちらか片方と接続できます。

どちらか片方と接続してお楽しみいただけます。

ビデオデッキを接続する

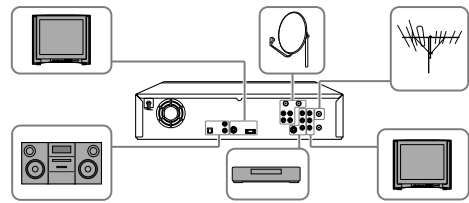
- VHSテープからVHSテープにダビングしたい場合などに接続してください。

外部チューナー(デコーダー)を接続する

- BS放送(WOWOW放送)、BS/CSデジタル放送、CATVなどを楽しみたい場合に接続してください。

接続する手順

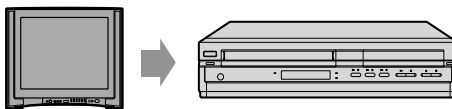
■ ご自分で接続するときの接続方法について、下記をご覧ください。

本機の入出力とおもに接続する機器については→**16**ページ

接続は下記の手順で行ってください。

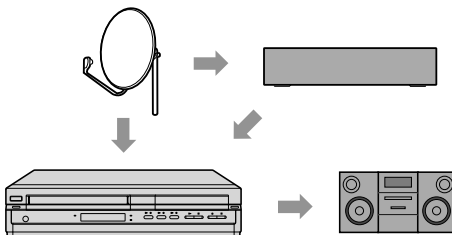
step1 アンテナ線を接続する→18ページ

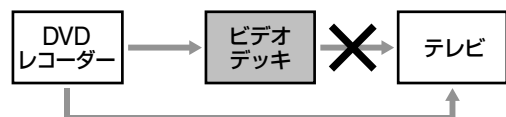
- VHF/UHFアンテナの基本的な接続....**18**ページ
- 地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき....**19**ページ
- BSアンテナを接続する....**20**ページ

step2 本機とテレビを接続する→21ページ

- 映像・音声入力端子付きテレビと接続する...**22**ページ
- S映像入力端子付きテレビと接続する...**23**ページ
- D映像入力端子付きテレビと接続する....**24**ページ
- コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する....**25**ページ

基本的な接続は完了です。

AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

- ビデオデッキを接続する....**26**ページ
- BSデコーダーを接続する....**28**ページ
- 他機のチューナーと接続する....**30**ページ
- CATVボックスなどを接続する....**31**ページ
- オーディオ機器を接続する....**32**ページ

ご注意

- **接続作業を行うときは、必ず本機および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。
- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。

各入出力端子とおもな接続機器

■ 各入出力端子にケーブルなどを接続するときは、ケーブルなどの接続端子を各入出力端子の奥までしっかり差し込んでください。

HDD/DVD/VHS共用出力とHDD/DVD専用出力について

- 本機の後面には、HDD/DVD/VHS共用の「共用出力」端子と、HDD/DVD専用の「HDD/DVD専用出力」端子があります。
- 共用出力端子は、HDD、DVD、VHSの映像･音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。（VHSを楽しむときは、共用出力端子とテレビを必ず接続してください。）
- HDD/DVD専用出力端子は、HDDとDVDのみの映像･音声をお楽しみいただけます。（HDD/DVD専用出力端子からはVHSの映像･音声は出力できません。）

衛星放送専用 検波入力/ビットストリーム入力端子

BSチューナー内蔵テレビでもWOWOWなどをご覧になるときに、BSチューナー内蔵テレビと接続します。（**29**ページ）

衛星放送専用 検波出力/ビットストリーム出力端子

WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。（**28**ページ）

衛星放送専用 BS-IF入力端子

BSアンテナを接続します。（**20**ページ）

衛星放送専用 BS-IF出力端子

BSチューナー内蔵テレビのBS-IF入力端子と接続します。（**20**ページ）

VHF/UHF アンテナから入力端子

ご家庭のアンテナ端子、またはテレビに接続されていたアンテナ線を接続します。（**18**ページ）

VHF/UHF テレビへ出力端子

テレビのVHF/UHFアンテナ端子に接続します。（**18**ページ）

入力1端子

CATVボックス、ビデオデッキなどの機器と接続します。（**26、31**ページ）

※本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。

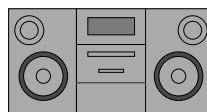
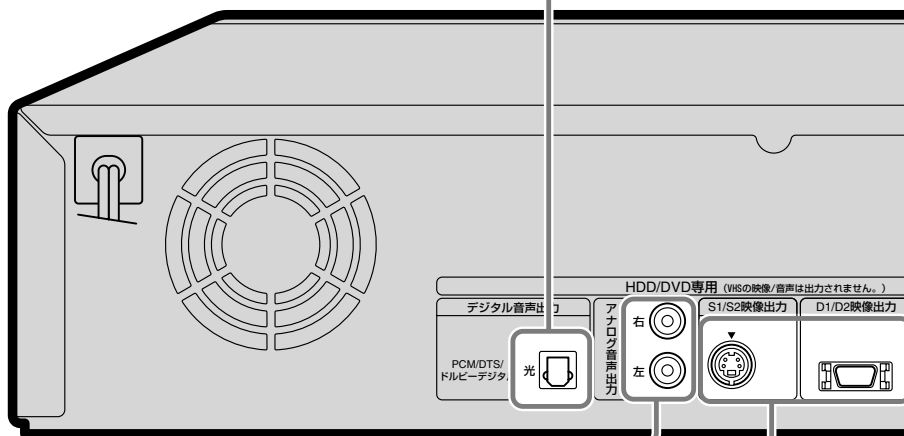
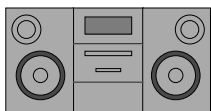
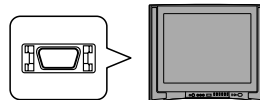
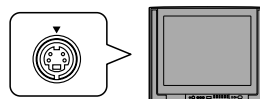
デコーダー入力端子

WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。（**28**ページ）

※BSデコーダーを接続したときは、メニューでの切り換えにより、デコーダー入力端子として働きます。

HDD/DVD/VHS共用 出力端子

テレビの映像・音声入力端子と接続します。（**22**ページ）

※HDD/DVD/VHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。

アンテナ線を接続する

VHF/UHFアンテナの基本的な接続

■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

アンテナ線との接続

テレビとの接続

同軸ケーブルの先を加工する

ケーブルにプラグが付いているときは、切り取ってから加工してください。

フィーダー線をつなぐ

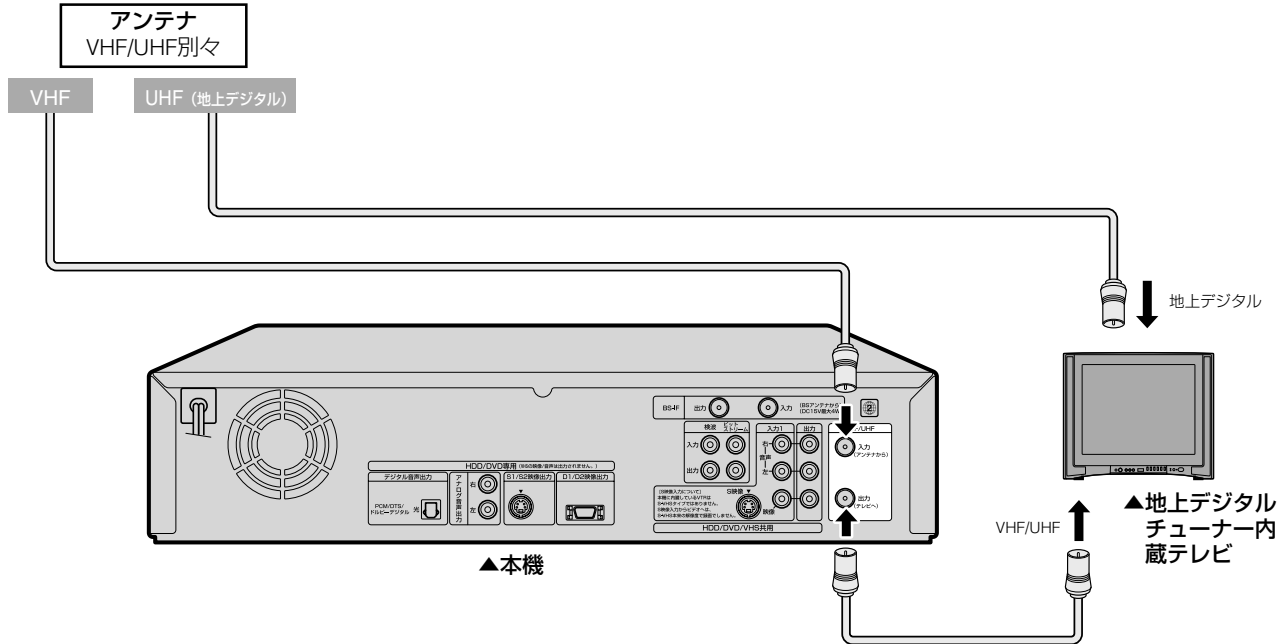
地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき

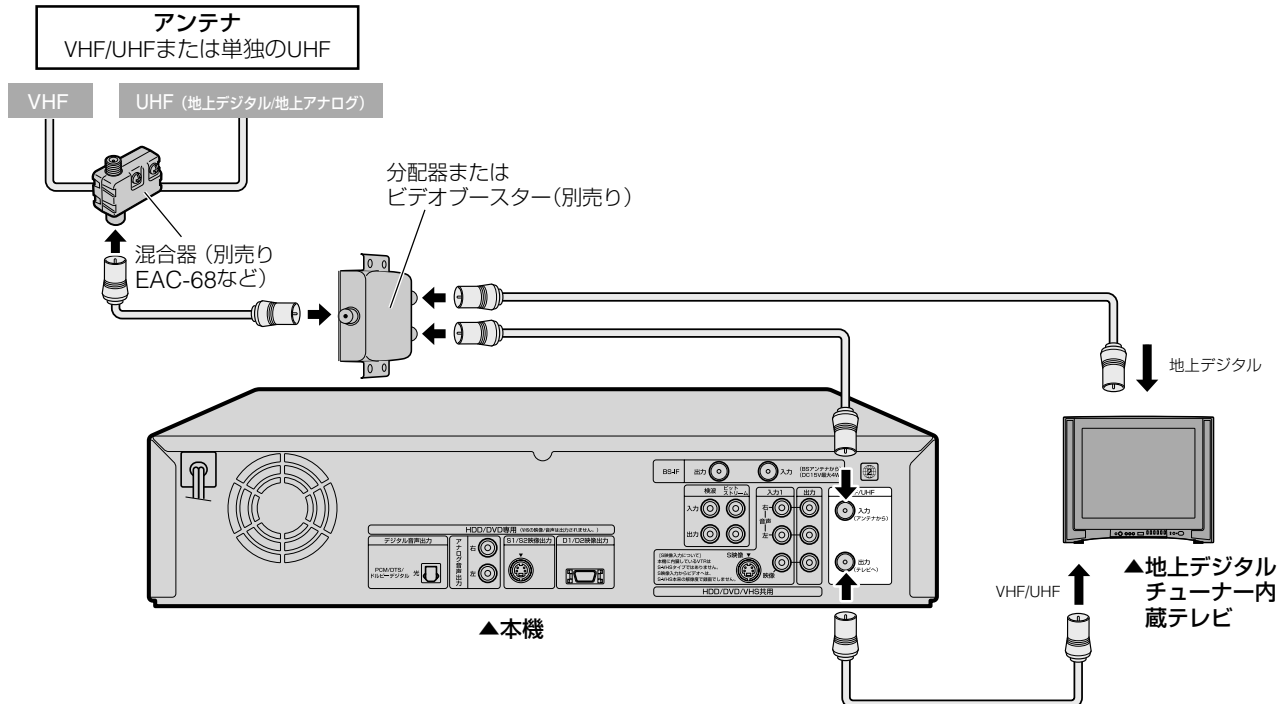
■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

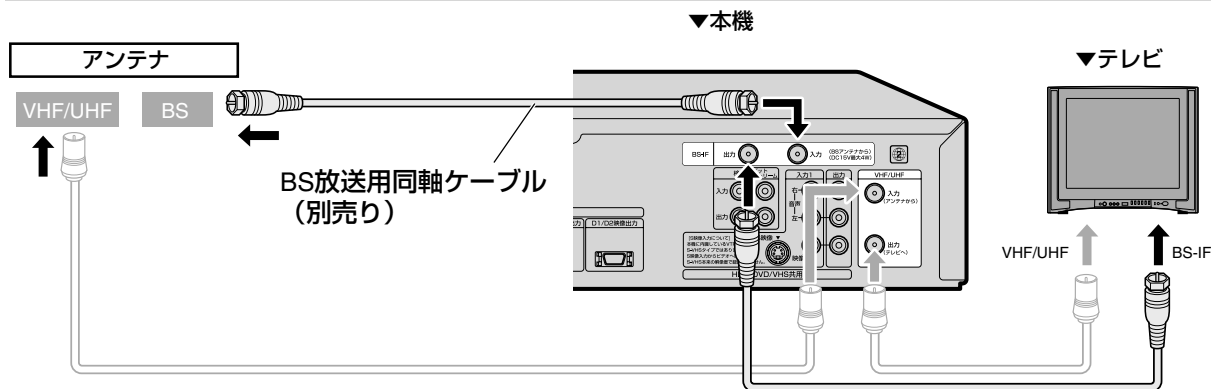
ご注意

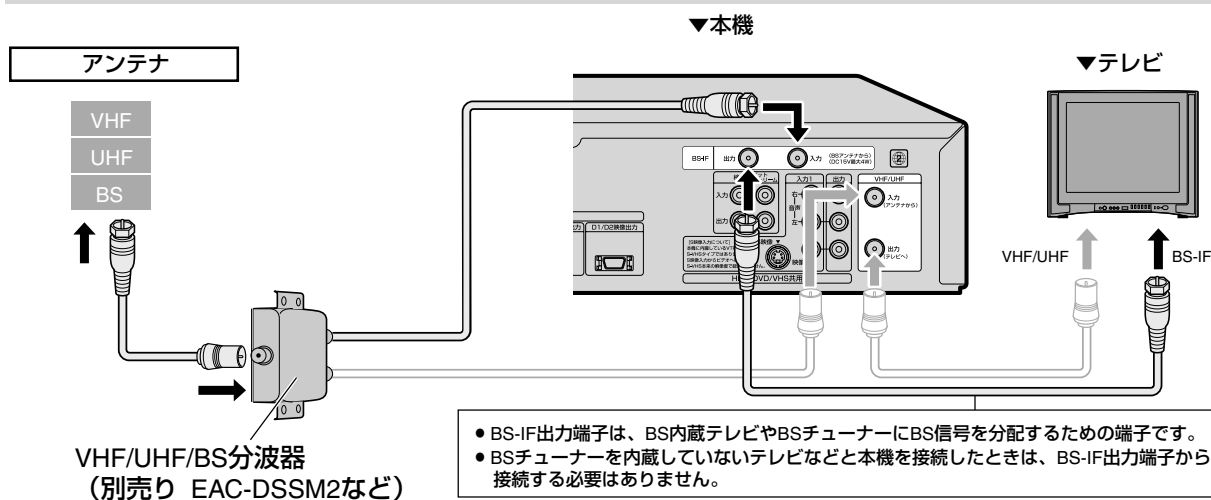
- 本機では、地上デジタル放送は受信できません。

地上アナログ(VHF)放送と地上デジタル(UHF)放送の両方をご覧になる場合

地上アナログ(VHF/UHF)放送と地上デジタル(UHF)放送をご覧になる場合

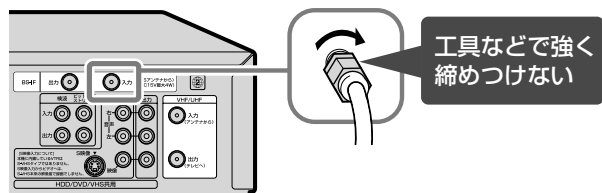
次のページにつづく⇨

BSアンテナを接続する

■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ BS放送用同軸ケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

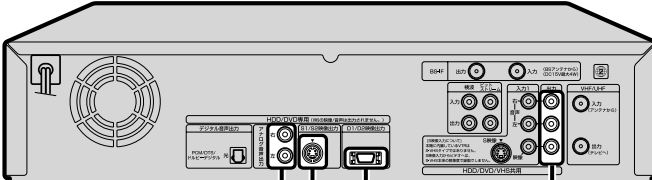
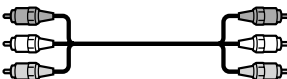
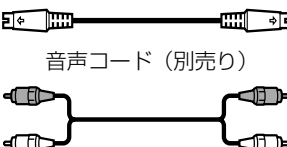
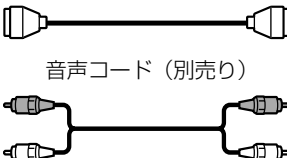
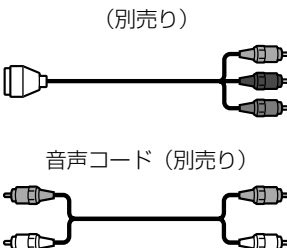
壁側のアンテナ端子がBS単独の場合

● BS-IF出力端子は、BS内蔵テレビやBSチューナーにBS信号を分配するための端子です。
● BSチューナーを内蔵していないテレビなどと本機を接続したときは、BS-IF出力端子からテレビへ接続する必要はありません。

壁側のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合（マンションなどの共同受信システム）

● BS-IF出力端子は、BS内蔵テレビやBSチューナーにBS信号を分配するための端子です。
● BSチューナーを内蔵していないテレビなどと本機を接続したときは、BS-IF出力端子からテレビへ接続する必要はありません。

F接栓の取り付けについて

F接栓を取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

接続後は、BSアンテナ電源設定をしてください

● 本機のBS-IF入力端子は、BSアンテナに電源を供給する働きをもっています。
BS-IF入力端子には、必ずBS放送用の同軸ケーブルをお使いください。
● BSアンテナを接続するときは、必ずBSアンテナ電源が「切」の状態で行ってください。（工場出荷時は「切」に設定されています。）
● BSアンテナ接続後、40ページをご覧になり、BSアンテナ電源を「入」に設定してください。
BSアンテナ電源が「入」に設定されているとき、本機からBSアンテナに電源が供給されます。

ご注意

● 本機のVHSモードでは、直接BS放送を視聴/録画することができません。BS放送を楽しむには、本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。
● 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。

本機とテレビを接続する

■ テレビの接続端子の種類に合わせて、付属の映像・音声コードや別売りのケーブル・コードを使い、本機とテレビを接続してください。テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

HDD/DVD/VHS共用出力とHDD/DVD専用出力について

- 本機には、HDD/DVD/VHSの映像・音声を出力する共用出力端子と、HDD/DVDのみの映像・音声を出力するHDD/DVD専用出力端子があります。
  HDD/DVD/VHS共用出力　：HDD/DVDやVHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。
  HDD/DVD専用出力　：HDD/DVDを高画質・高音質でお楽しみいただけます。（VHS側の映像・音声は出力されません。）
- 次の表を参考に接続方法をお選びください。

	テレビ	接続に使うケーブル	本機の接続端子	
必ず接続してください。	映像端子付きテレビ	映像・音声コード（付属品）	HDD/DVD/VHS共用入出力の映像・音声出力端子 4 ➜22ページ	
HDD/DVDを高画質で再生したい場合に接続してください。	S映像端子付きテレビ	S映像コード（別売り） 音声コード（別売り）	HDD/DVD専用出力のS1/S2映像出力端子 2 と音声出力端子 3 ➜23ページ	HDD/DVD側のみの映像・音声が出力されます。（VHS側の映像・音声は出力されません。）
	D映像端子付きテレビ	D端子接続ケーブル（別売り） 音声コード（別売り）	HDD/DVD専用出力のD1/D2映像出力端子 1 と音声出力端子 3 ➜24ページ	
	コンポーネント映像（色差）端子付きテレビ	D端子コンポーネントビデオケーブル（別売り） 音声コード（別売り）	HDD/DVD専用出力のD1/D2映像出力端子 1 と音声出力端子 3 ➜25ページ	

ちょっと一言

本機とテレビを接続するときの端子について

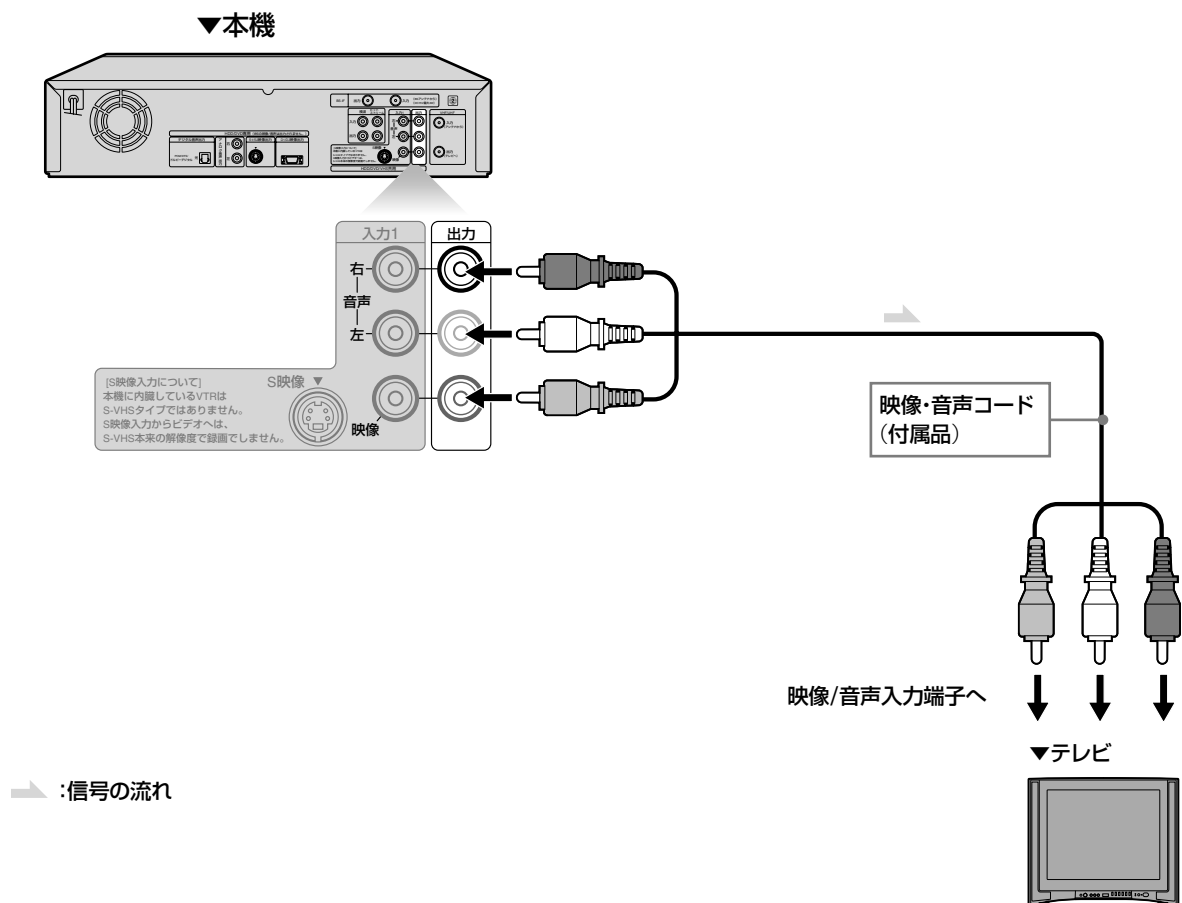
端子	説明	画質
● D映像端子 ● コンポーネント映像（色差）端子	プログレッシブ対応のD映像入力（D2～D4）またはコンポーネント映像（色差）入力端子付きテレビと接続すると、S映像よりきれいな映像が楽しめます。	画質の良さ　☆☆☆
● S映像端子	映像端子よりきれいな映像が楽しめます。	画質の良さ　☆☆
● 映像端子	ー	画質の良さ　☆

次のページにつづく⇨

必ず接続してください

映像・音声入力端子付きテレビと接続する

■ 映像・音声コード（付属品）で接続します。

■ 映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

付属の映像・音声コードを使用してテレビと接続したときは、下記の内容で設定してください。

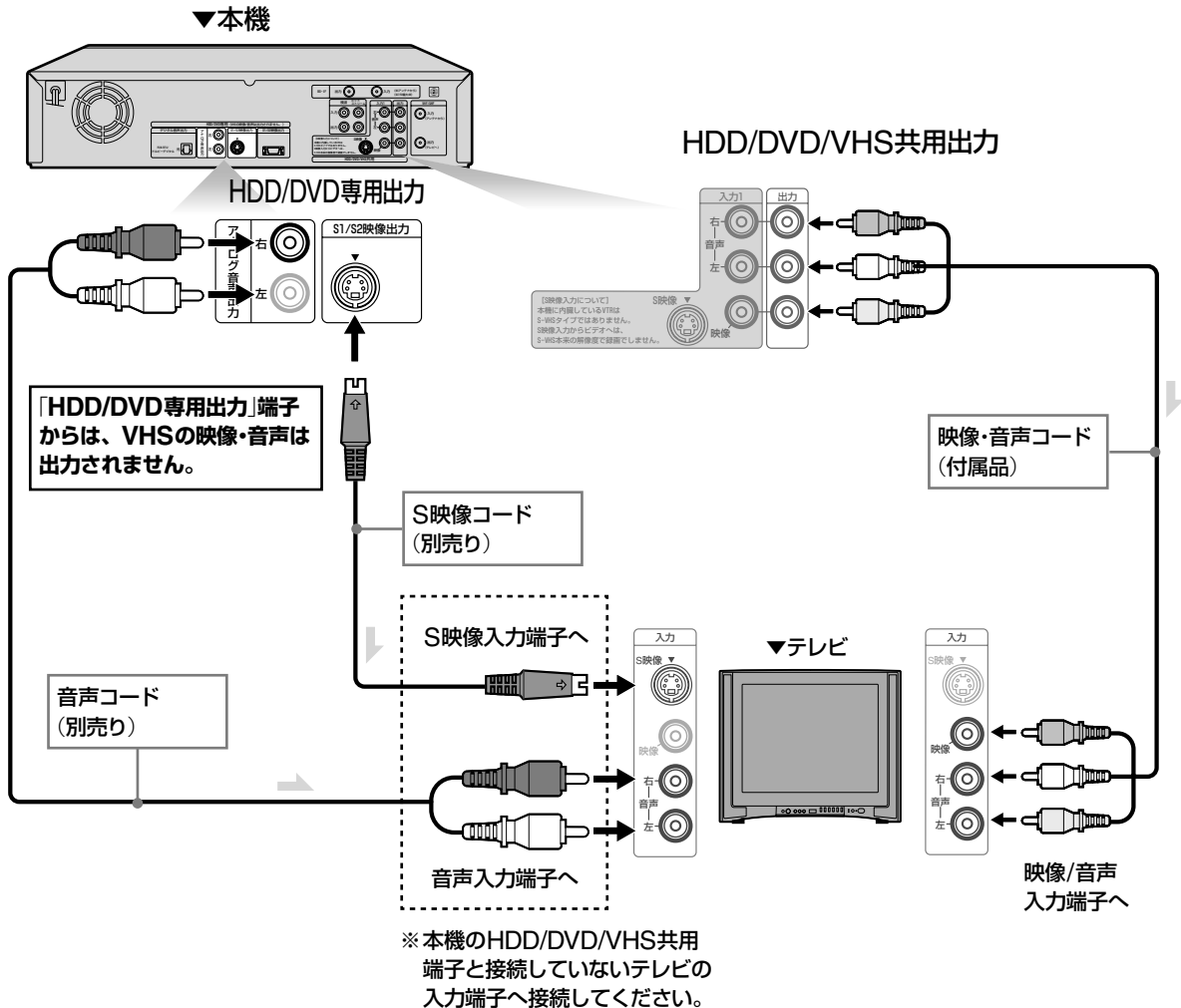
設定する項目		選ぶ内容	設定方法
接続したテレビの端子名（接続端子）		「映像入力」	「システムメニュー」–「セットアップ」–「基本設定」–「映像・音声設定」–「TVタイプ」、「接続端子」で設定します。（「操作編」**162**ページ）
テレビのタイプ設定（TVタイプ）	16:9ワイドテレビ	16:9	
	4:3サイズのテレビ	4:3	

ご注意

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。
- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを経由してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

S映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ 入力端子が2系統以上でS映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**22**ページ）とともに、下記のS映像コード・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

■ S映像コードや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

別売りのS映像コードを接続したときは、下記の内容で設定してください。

設定する項目		選ぶ内容	設定方法
接続したテレビの端子名（接続端子）		「S映像入力」	「システムメニュー」−「セットアップ」−「基本設定」−「映像・音声設定」−「TVタイプ」、「接続端子」で設定します。（「操作編」**162**ページ）
テレビのタイプ設定（TVタイプ）	16:9ワイドテレビ	16:9	
	4:3サイズのテレビ	4:3	

ご注意

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。
- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを経由してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

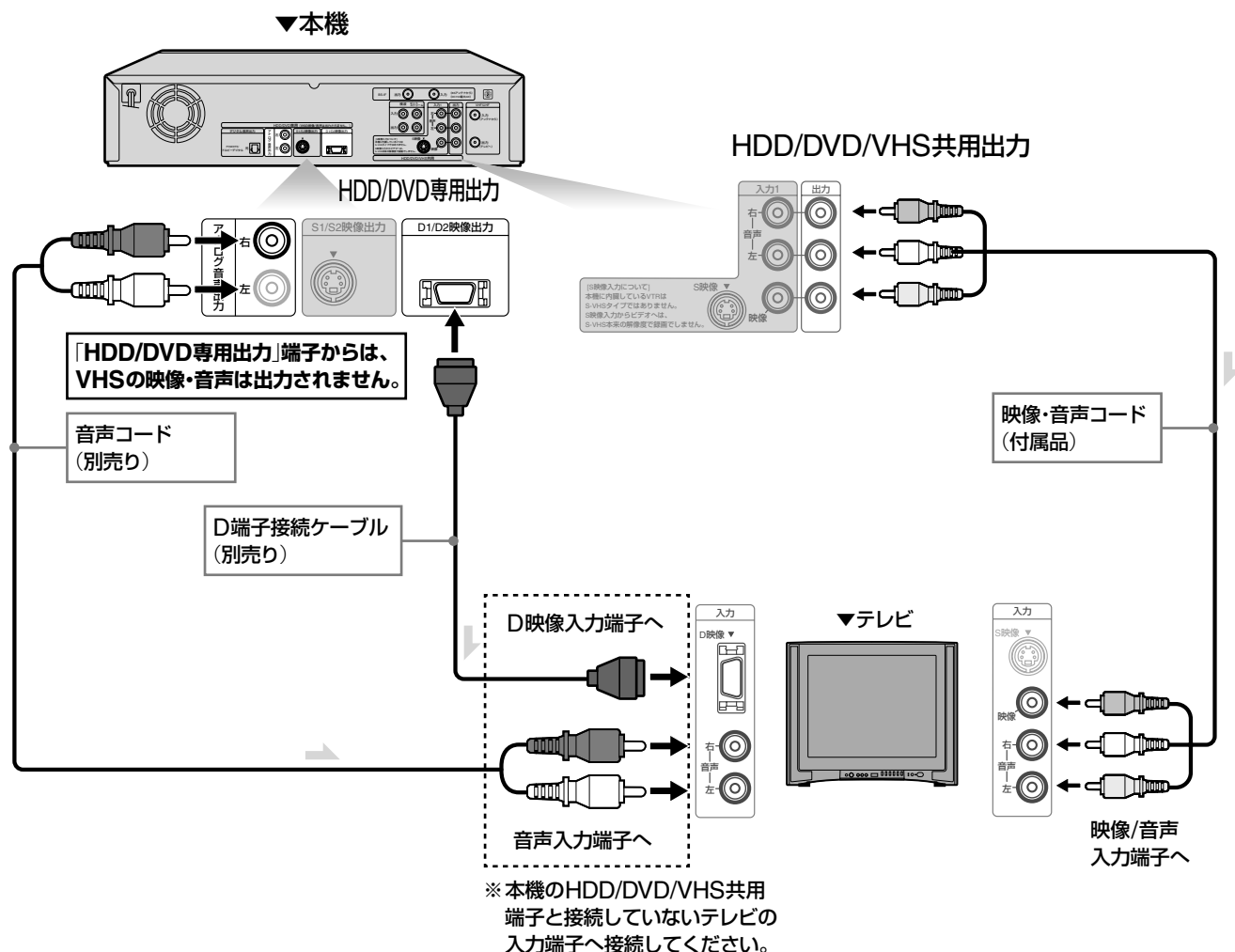
ちょっと一言

- 同じテレビに映像・音声コードの接続（**22**ページ）と上記S映像コード・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

次のページにつづく⇨

D映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ 入力端子が2系統以上でD映像入力端子付きテレビの場合は、映像･音声コードの接続（**22**ページ）とともに、下記のD端子接続ケーブル･音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

■ D端子接続ケーブルや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

別売りのD端子接続ケーブルを使ってD映像入力端子付きテレビと接続したときは、下記の内容で設定してください。

<table>
<tr><th colspan="2">設定する項目</th><th>選ぶ内容</th><th>設定方法</th></tr>
<tr><td colspan="2">接続したテレビの端子名
（接続端子）</td><td>「その他の映像入力」–
「D1映像入力端子」「D2映像入力端子」※
「D3映像入力端子」※「D4映像入力端子」※
（接続したテレビの端子名を選びます。）</td><td rowspan="3">「システムメニュー」–「セットアップ」–
「基本設定」–「映像･音声設定」–「TVタイプ」、
「接続端子」で設定します。
（「操作編」162ページ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">テレビのタイプ設定
（TVタイプ）</td><td>16:9ワイドテレビ</td><td>16:9</td></tr>
<tr><td>4:3サイズのテレビ</td><td>4:3</td></tr>
</table>

※ 「D2」～「D4」に設定していて「プログレッシブ設定」を「入」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「システムメニュー」–「セットアップ」–「視聴･再生設定」–「プログレッシブ設定」を「切」に設定してください。（「操作編」**160**ページ）

ご注意

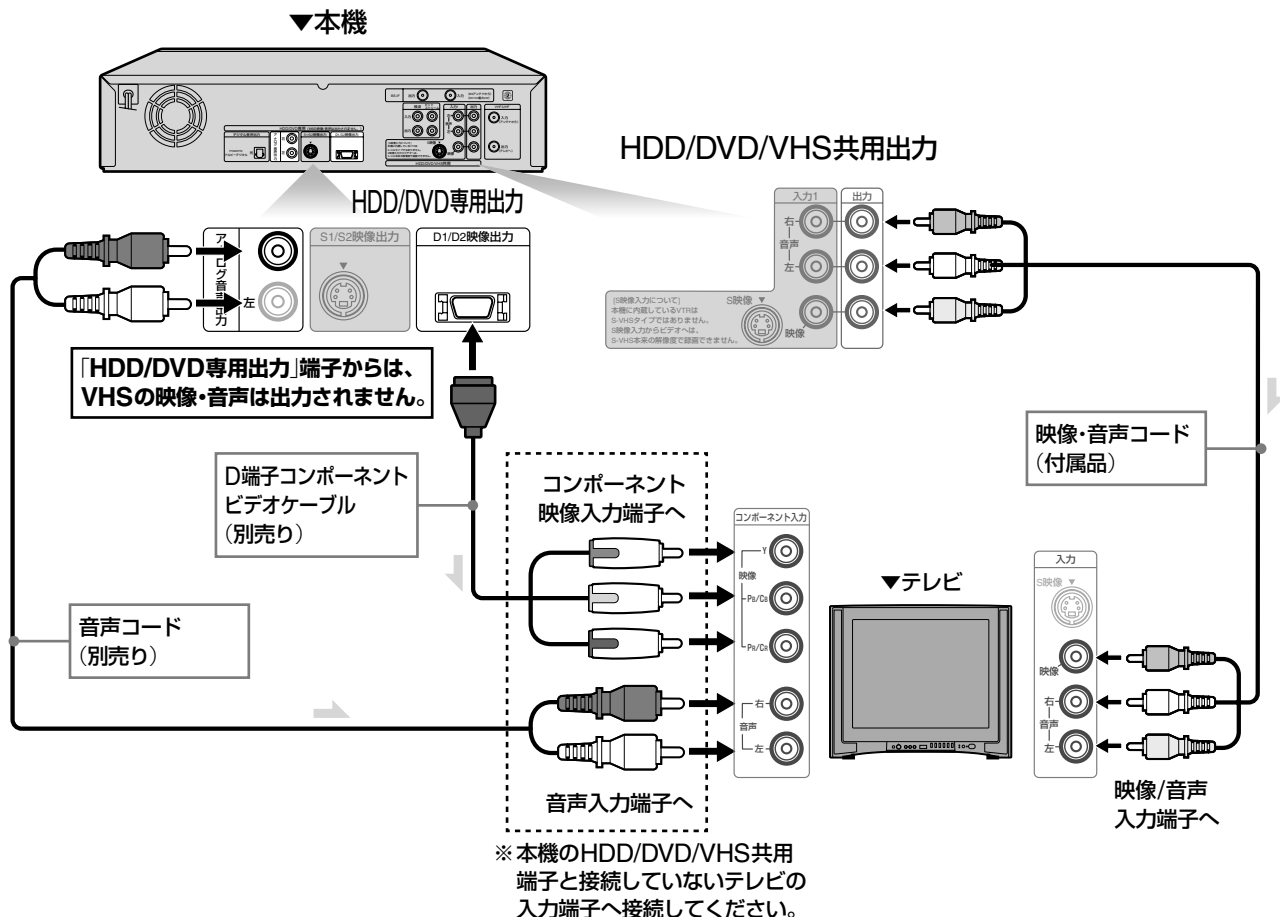
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD端子接続ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D端子接続ケーブルを差し込んでください。

ちょっと一言

- 映像･音声コードの接続（**22**ページ）と上記D端子接続ケーブル･音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する(よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます)

■ 入力端子が2系統以上でコンポーネント映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続(**22**ページ)とともに、下記のD端子コンポーネントビデオケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

■ D端子コンポーネントビデオケーブルや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

別売りのD端子コンポーネントビデオケーブル(RCAピンタイプ)を使ってコンポーネント(色差)入力端子付きテレビと接続したときは、下記の内容で設定してください。

設定する項目		選ぶ内容	設定方法
接続したテレビの端子名(接続端子)	プログレッシブ対応テレビ※1	「その他の映像入力」ー「D2映像入力端子」※2	「システムメニュー」ー「セットアップ」ー「基本設定」ー「映像・音声設定」ー「TVタイプ」、「接続端子」で設定します。(「操作編」**162**ページ)
	プログレッシブに対応していないテレビ※1	「その他の映像入力」ー「D1映像入力端子」	
テレビのタイプ設定(TVタイプ)	16:9ワイドテレビ	16:9	
	4:3サイズのテレビ	4:3	

※1 テレビのプログレッシブ対応については、テレビの取扱説明書でご確認ください。
※2 「D2」〜「D4」に設定していて「プログレッシブ設定」を「入」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「システムメニュー」ー「セットアップ」ー「視聴・再生設定」ー「プログレッシブ設定」を「切」に設定してください。(「操作編」**160**ページ)

ご注意

- コンポーネント映像(色差)入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。
- テレビによってはコンポーネント入力端子の切り換え(メニュー設定やスイッチの切り換えなど)が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書に従って操作してください。
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD端子コンポーネントビデオケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D端子コンポーネントビデオケーブルを差し込んでください。
- DVD入力に対応していないハイビジョン(1125i)専用のコンポーネント映像入力(Y/PB/PR)には接続しないでください。DVD再生が視聴できません。S映像接続または映像端子接続でお楽しみください。(**22、23**ページ)

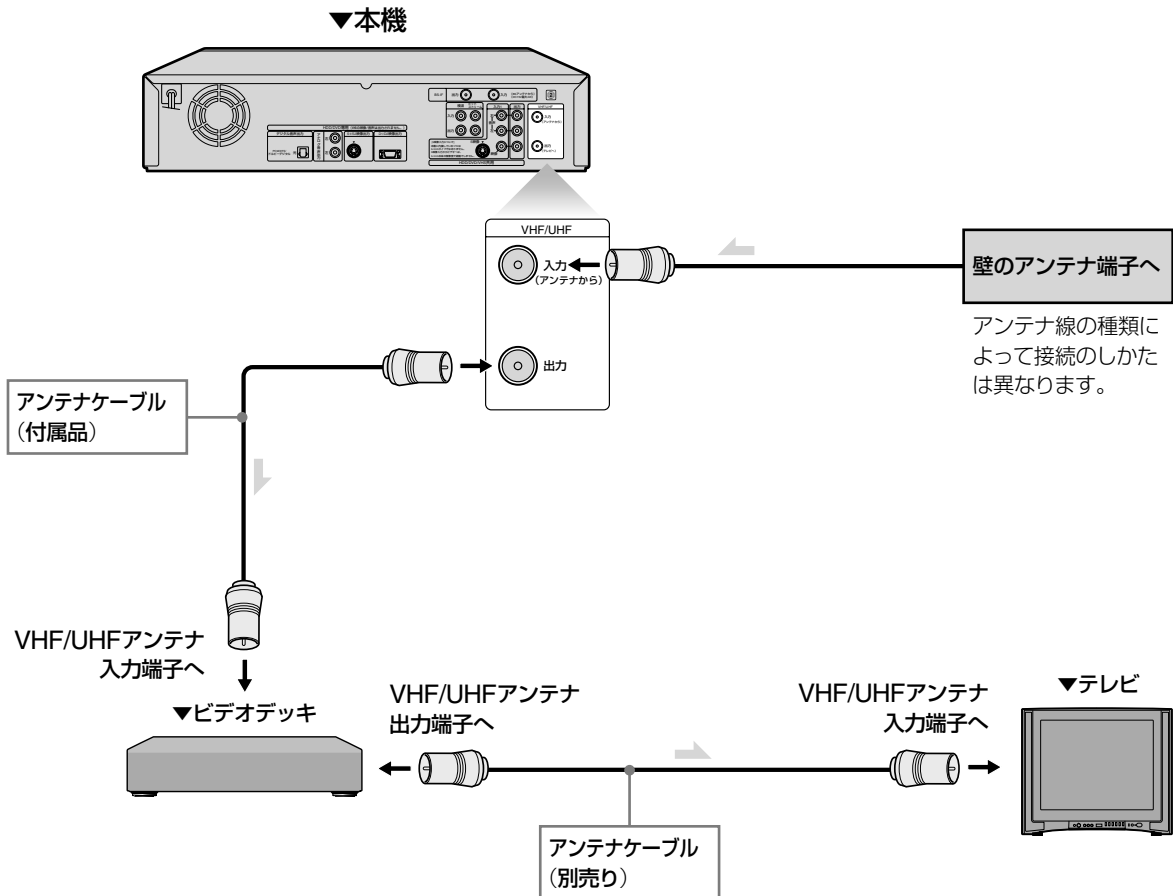
ちょっと一言

- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。
- 映像・音声コードの接続(**22**ページ)と上記D端子コンポーネントビデオケーブル・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

ビデオデッキを接続する

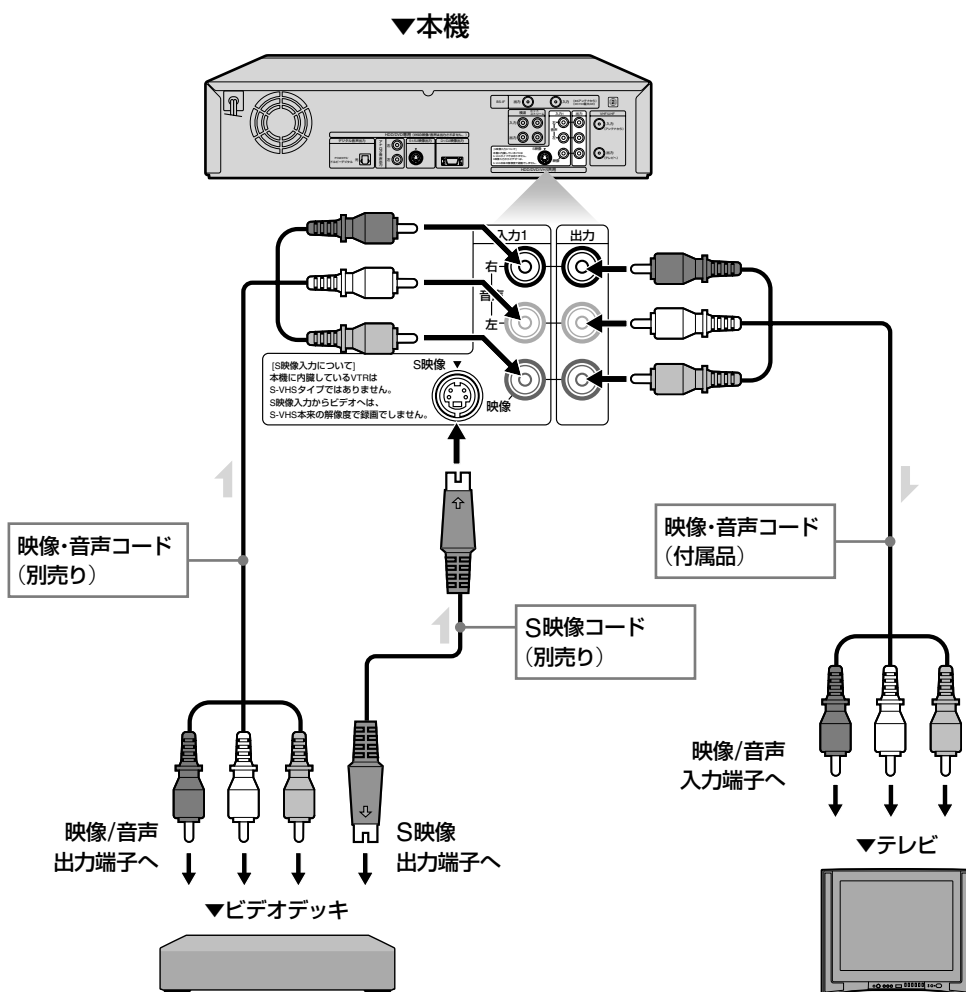
本体後面のHDD/DVD/VHS共用入力端子と接続する（入力1端子）

■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

まず、アンテナ線を接続します。

ご注意

- 上図のように、ビデオデッキなどを中継してアンテナ線を接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのときは、別売りのブースターをご使用ください。
- 本機を使用（再生や録画）しているときは、接続したビデオデッキで再生しているビデオの映像が見られません。接続したビデオデッキからの映像を見るときは、本機を使用していない状態でビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてご覧ください。

■ ビデオデッキにS映像出力端子が付いている場合は、別売りのS映像コードで接続することをおすすめします。
■ S映像コード、映像コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ 接続したビデオデッキのビデオの映像をテレビに出力するときは、本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてください。

次に、映像・音声コードを接続します。

● 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由してディスクの再生映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
● 市販のVHSビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったVHSテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画(正常な録画)ができません。

本機のHDD/DVD/VHS共用S映像入力端子について

● 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

BSデコーダーを接続する

BSチューナーが内蔵されていないテレビと接続する

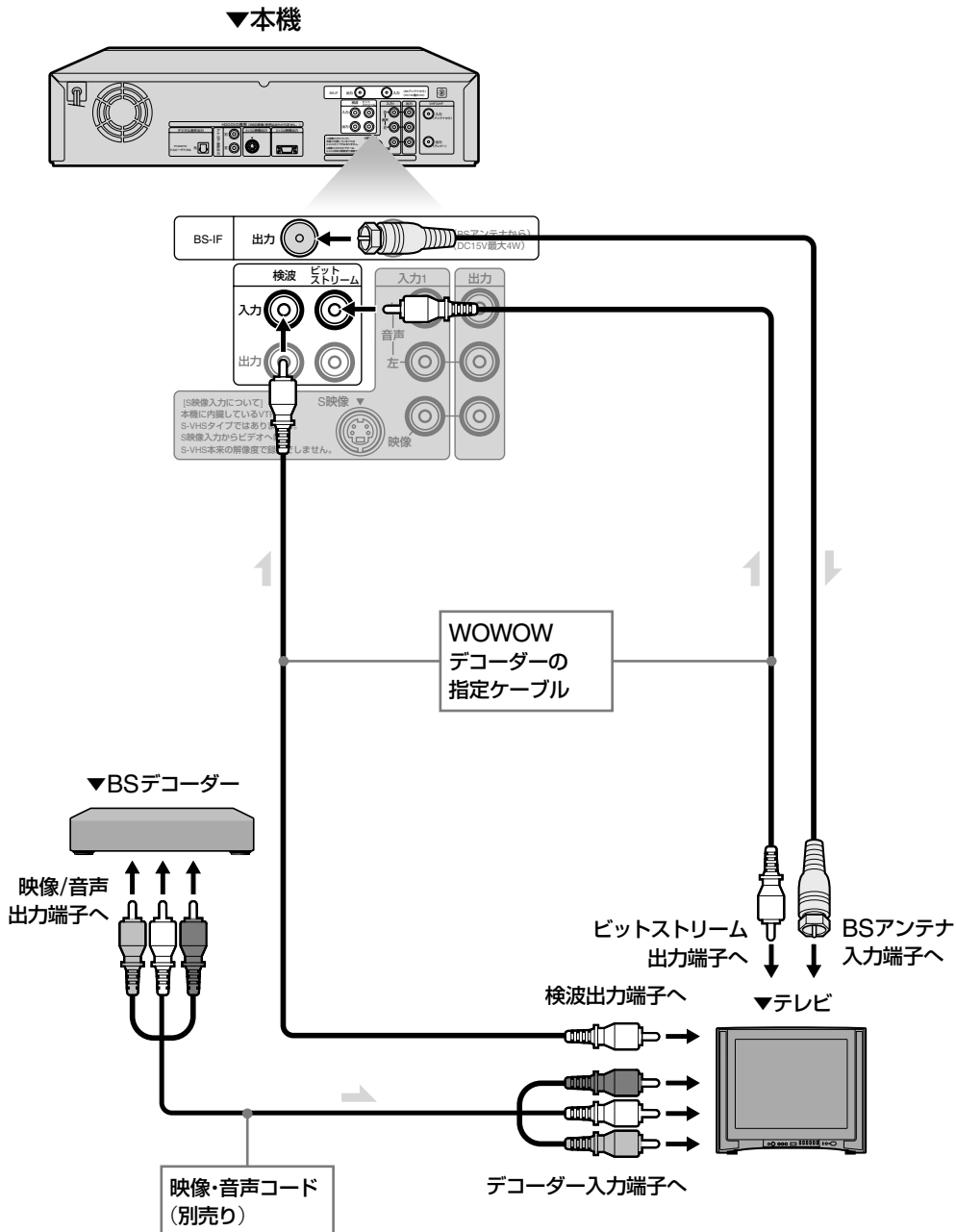
■ WOWOW放送を視聴するときは、受信契約をして専用のデコーダーを接続してください。
■ WOWOWデコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

ご注意
- BSデコーダーを接続したときは、「システムメニュー」－「セットアップ」－「視聴・再生設定」－「地上波/BS設定」－「BSチャンネル設定」でBS5チャンネルの「BSデコーダー」を「入」に設定してください。設定については、**41**ページをご覧ください。
- BSアンテナの接続については、**20**ページをご覧ください。
- VHF/UHFアンテナも接続してください。接続については、**18**ページをご覧ください。

BSチューナー内蔵のテレビと接続する

■ WOWOW放送を視聴するときは、受信契約をして専用のデコーダーを接続してください。
■ BS放送用同軸ケーブル、WOWOWデコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

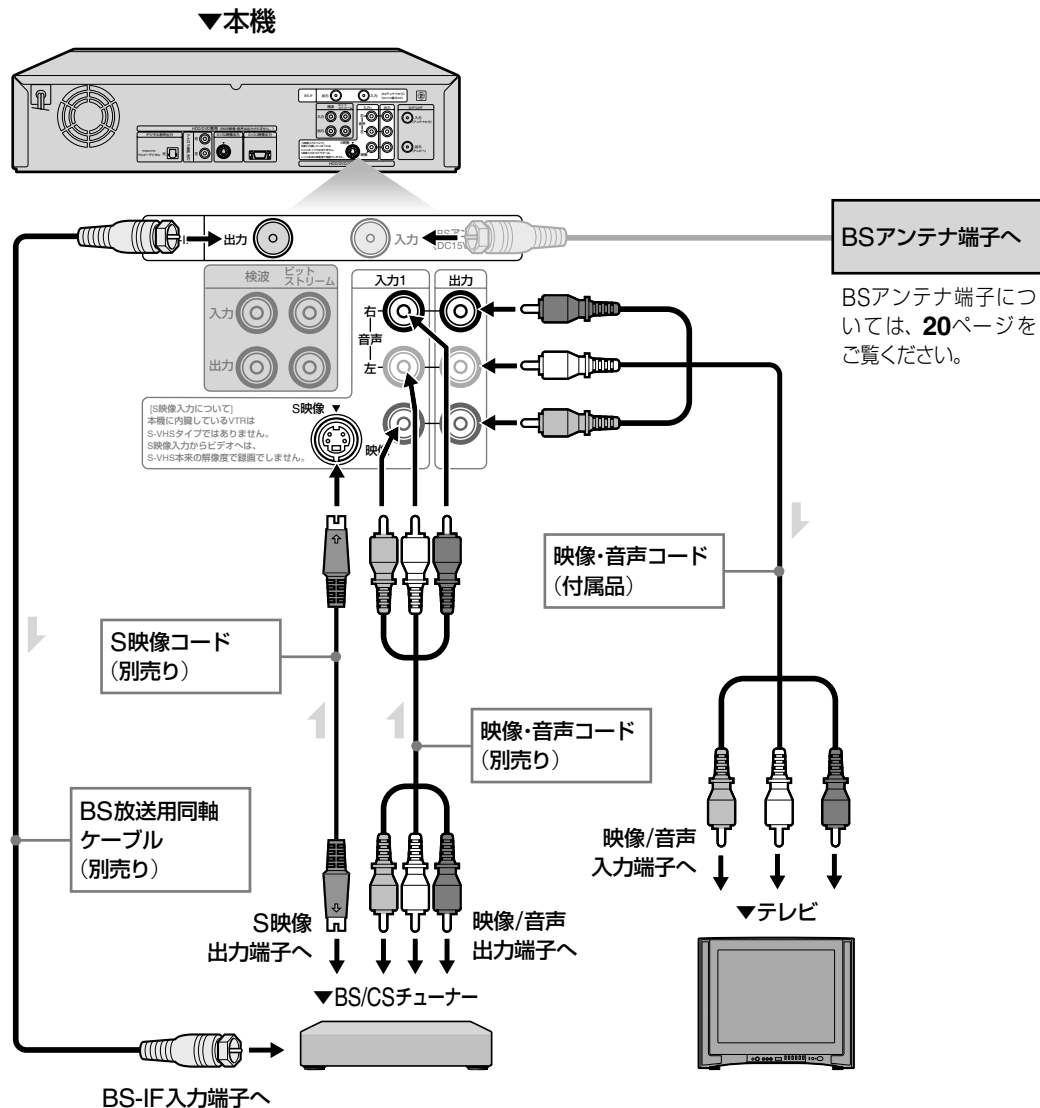
はじめに28ページの接続を行ってください。

その後、下図の接続をしてください。

ご注意
- BSデコーダーを接続したときは、「システムメニュー」−「セットアップ」−「視聴・再生設定」−「地上波/BS設定」−「BSチャンネル設定」でBS5チャンネルの「BSデコーダー」を「入」に設定してください。設定については、**41**ページをご覧ください。
- BSアンテナの接続については、**20**ページをご覧ください。
- VHF/UHFアンテナも接続してください。接続については、**18**ページをご覧ください。

他機のチューナーと接続する

■ BS放送用同軸ケーブル、S映像コード、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■ チューナー側の接続のしかたについては、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

例: BS/CSチューナーと接続する

ご注意

- チューナーにS映像出力端子が付いている場合は、S映像コード（別売り）で接続することをおすすめします。
  ※ 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力されたS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。
- VHF/UHFアンテナの接続については、**18**ページをご覧ください。

ちょっと一言

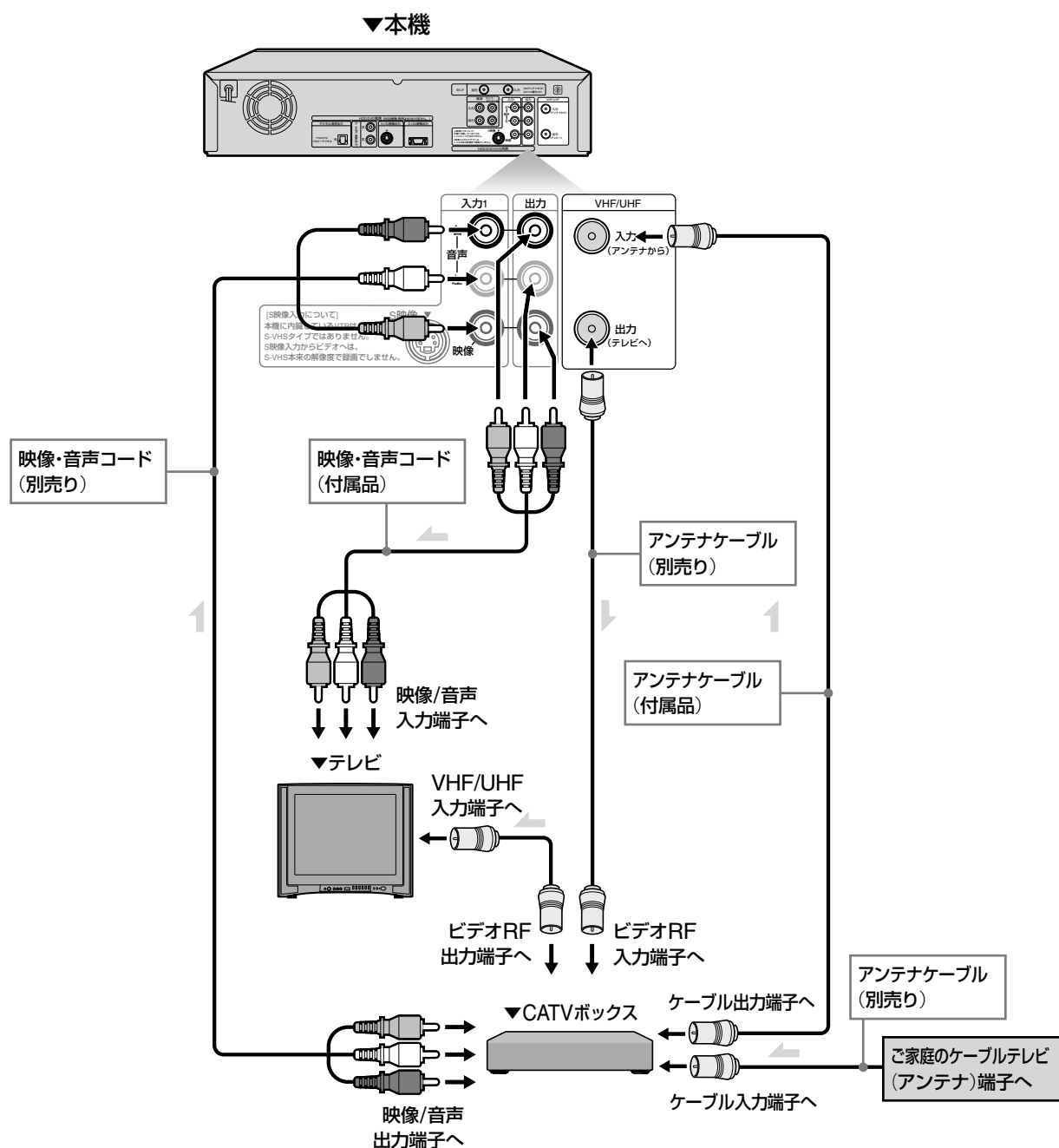
- BS/CSチューナーなどを「入力1端子」に接続すると、チューナーなどで設定した番組予約機能に連動してHDDに録画が行える、「HDDシンクロ録画」を搭載しています。（「操作編」**67**ページ）

CATVボックスなどを接続する

ケーブルテレビの接続のしかたはCATVボックスにより異なります。
接続について詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。

■ CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。
詳しくはCATV会社にご相談ください。

■ アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

下記の接続は、一例です。

ご注意

- CATVを受信しているときは、電子番組表(EPG)データが受信できない場合があります。
(CATV局側で放送局の電波を改変せずに再送信している場合は、電子番組表(EPG)が利用できます。CATV会社にご確認ください。)

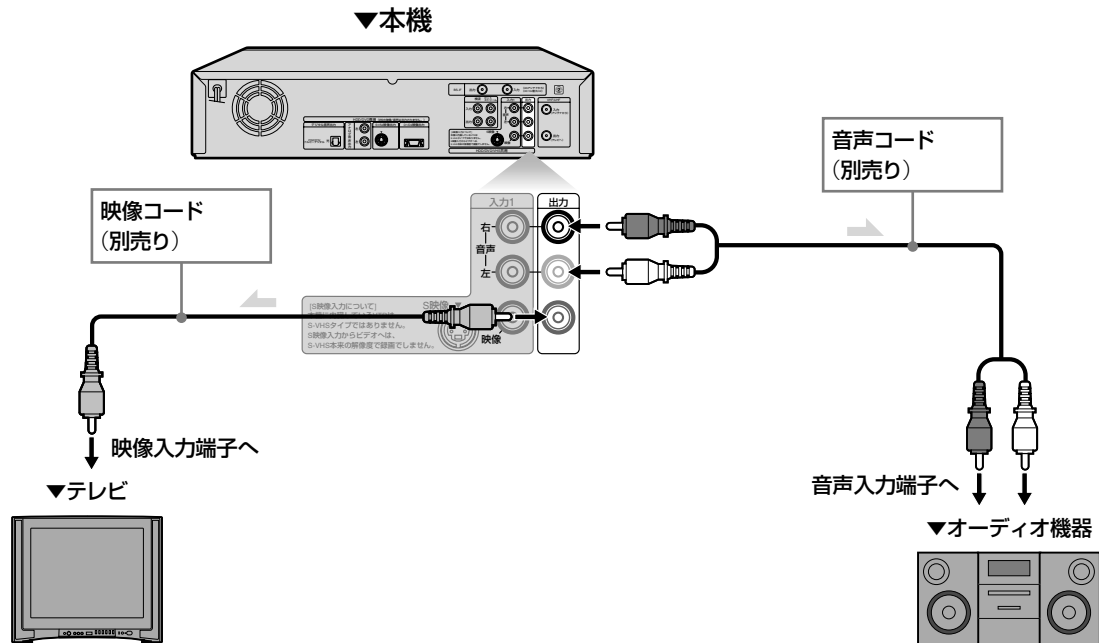
オーディオ機器を接続する

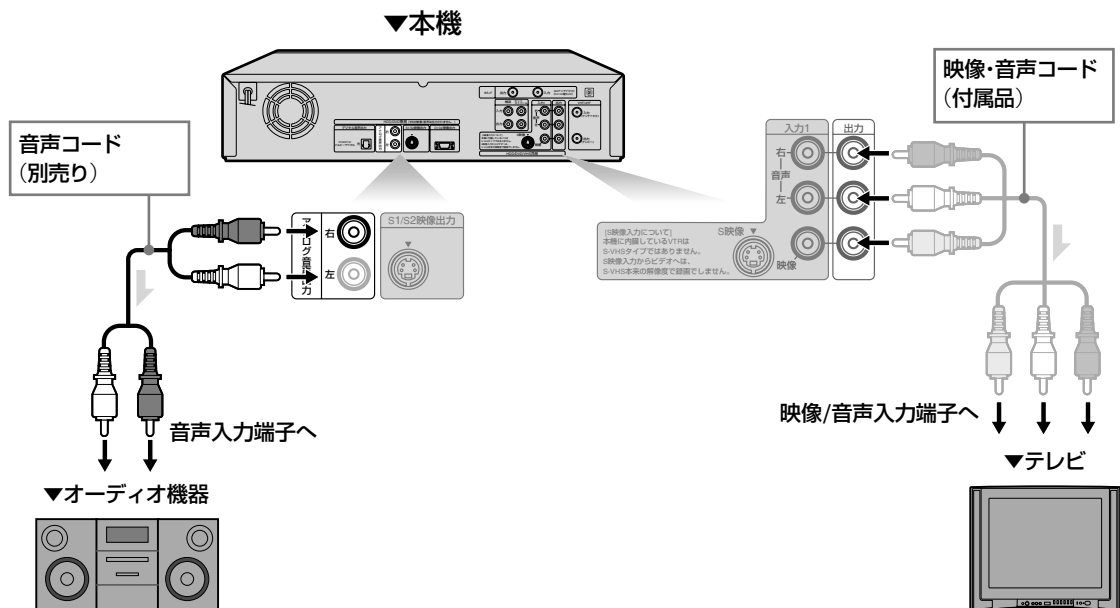
アナログ接続で音声を楽しむとき

■ 本機の音声を2chオーディオ機器で楽しむときの接続です。

■ オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

2chステレオなどでVHSまたはHDD/DVDの音声を楽しみたいとき

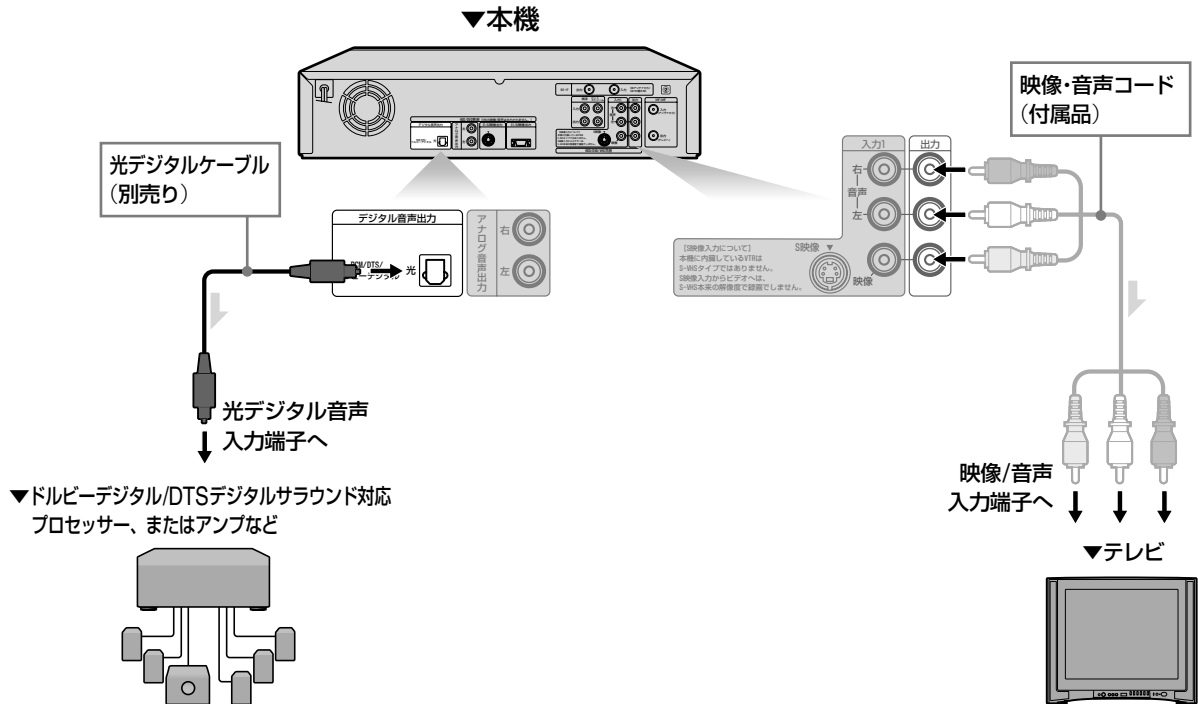
■ 映像コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

2chステレオなどでHDD/DVDの音声を楽しみたいとき

■ 映像・音声コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

ご注意

- オーディオ機器と接続したときは、「システムメニュー」−「セットアップ」−「基本設定」−「映像･音声設定」−「オーディオDRC」で設定を「スタンダード」にすることをおすすめします。「テレビ」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。（「操作編」**162**ページ）
- HDD/DVD専用の音声出力（アナログ/デジタル）端子からは、VHSの再生音声は出力されません。

デジタル接続で音声を楽しむとき

■ ディスク(HDD/DVD側)の音声を光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器で楽しむときの接続です。
■ 光デジタルケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ 通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。
- ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTS/デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD再生時にディスクメニューでDTS音声を選ぶか、リモコンふた内の(音声)でDTS音声を選んでください。
- DTS音声を楽しむには、DTSデジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

■ オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

別売りの光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、システムメニューの「セットアップ」(「操作編」**162**ページ)で次の設定を行ってください。

設定する項目		接続する機器		選ぶ内容
				DVD再生時
「システムメニュー」ー「セットアップ」ー「基本設定」ー「映像･音声設定」ー「デジタル音声出力」	PCM出力	96kHzに対応していない機器		「自動」または「48kHz」
		96kHzに対応している機器		「自動」または「96kHz」※
	ドルビーデジタル	ドルビーデジタル(5.1ch)デコーダー	内蔵している	「ドルビーデジタル」
			内蔵していない	「PCM」
		2chオーディオ機器		「PCM」
	DTS	DTS対応アンプ		「入」
		2chオーディオ機器		「切」

正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。
- HDD再生時も同様の出力となります。

※「96kHz」に設定した場合、コピー禁止されたディスクを再生したときはデジタル音声は出力されません。

ご注意

■デジタル音声出力について
- 二重音声放送や二重音声放送を録画したタイトルの再生では、ドルビーデジタル設定でドルビーデジタルを選んだ場合、音声の切り換えはできません。(プロセッサーまたはアンプに音声切換機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。)
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 光デジタル音声出力端子から出力される音声は、ビットストリームの音声となります。
- HDD/DVD専用音声出力(アナログ/デジタル)端子からは、VHS再生音声は出力されません。

■MDとデジタル接続し、録音して楽しむとき
- DVDやテレビ放送をMDにデジタル録音できるのは、サンプリング周波数48kHzに対応したデジタル入力端子付き機器です。
  例) MDの場合、サンプリングレートコンバータ内蔵タイプ。

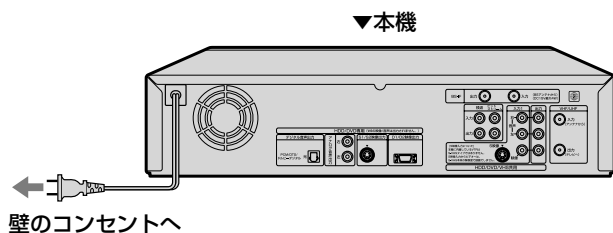
■DTSデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき
- DTSで記録されているディスクは正常な音声が出ません。

電源プラグを接続する・リモコンの準備をする

電源プラグをコンセントに接続する

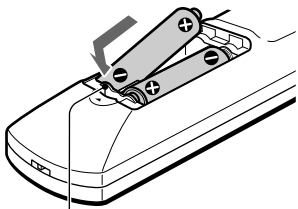
● すべての接続が終わったら、本機の電源プラグを壁のコンセントに接続してください。

▼本機

壁のコンセントへ

ご注意

- 本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切にしたときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。

リモコンに乾電池を入れる

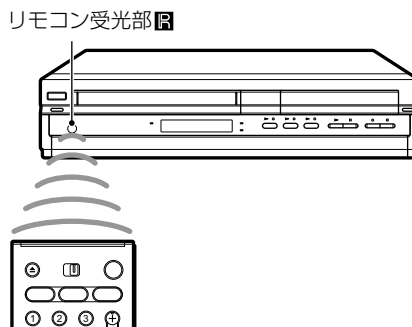
● ⊕と⊖を正しい向きで、付属の単3形(R6)乾電池(2本)を入れてください。

必ず⊖側から入れてください。

⚠注意 乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使い方をすると破れつしたり、液がもれたりして、故障やけがの原因となることがありますので、次のことをお守りください。

- 乾電池の⊕極と⊖極は、表示どおり正しく入れてください。
- 乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。
- 新しい乾電池と一度使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときや乾電池を使い切ったときは、液がもれて故障の原因となる恐れもありますので、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。

リモコンの使いかた

● リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

ご注意

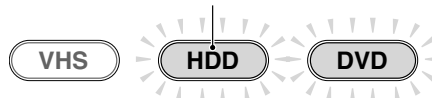
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。そのときは、乾電池をいったんリモコンから取り出し、5分以上たってから再度入れてください。
- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。(寿命は通常6カ月～1年が目安です。)

電源の入れかた・切りかた

電源を入れる

1 リモコンの◎(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本体の電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

点灯に変わるまでお待ちください。

▲本体前面のモード選択ボタン

- はじめて電源を入れたときは、初期設定画面(日時設定)になります。(**36**ページ)

電源を切る

2 リモコンの◎(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を切る

- 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのときは、少し待ってから再度電源を入れてください。

設定

■ ここでは、はじめてお使いになるときの初期設定や、チャンネル設定などについて説明します。
本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。

はじめてお使いになるときの設定 36
設定の流れ 36
初期設定をする 36
電源を入れる 37
現在時刻を設定する 37
テレビのタイプを設定する 37
お住まいの地域を設定する 37
BSの設定をする............40
BSアンテナ電源の設定をする............ 40
BSチャンネル設定画面について............41
BSチャンネルの設定をする............41
BS音声を設定する............ 43
自動で時刻修正をするときは（ジャストクロック設定）............44
リモコンで他機も操作できるようにする........45
リモコンモードを設定する 46
リモコン側のリモコンモードを設定する............ 46
本体側のリモコンモードを設定する 46
リモコン操作ができないときは 46
VHF/UHFの地上波/BS設定............47
地上波/BS設定のすすめかた 47
地域番号で自動設定する 48
手動チャンネル設定について 49
1局ずつ手動で設定する 50
Gガイドのホスト局(番組表取得チャンネル)の設定を確認･変更する............ 52
「手動チャンネル設定」で設定したチャンネルをGコード®で予約するときは............ 52
地域番号早見表/一覧表............53
地域番号早見表............ 53
地域番号一覧表............ 54

はじめてお使いになるときの設定

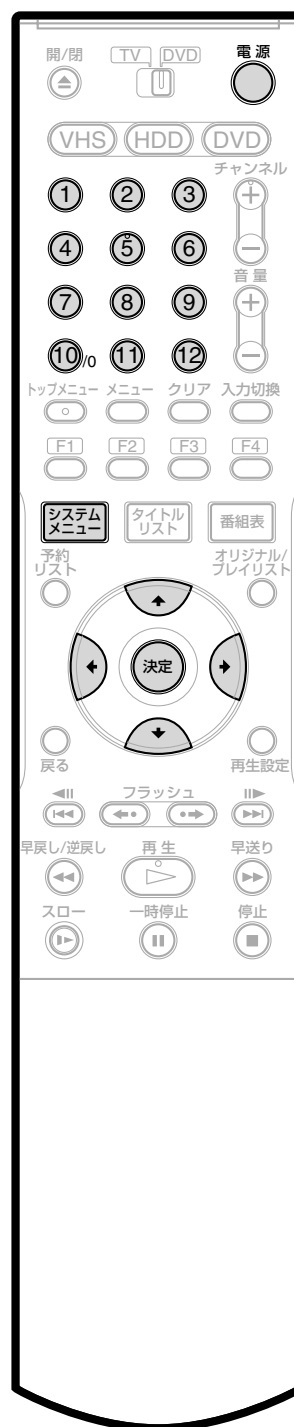
設定の流れ

- 接続が終わってはじめて電源を入れたときは、テレビ画面に「初期設定」の画面が表示されます。
- 本機を正しくお使いいただくために、次の手順に従って正しく設定してください。

現在時刻を設定
↓
テレビのタイプを設定
↓
お住まいの地域を設定
（VHF/UHFのチャンネルを設定）
↓
BSチャンネルを設定
（BS放送もご覧になる場合）
↓
リモコンを設定
↓
VHF/UHFチャンネルを設定
（VHF/UHFチャンネルを設定し直したい場合や、個別に地上波/BS設定をしたい場合）
↓
Gガイドのホスト局を確認/設定
↓
完了

初期設定をする

はじめにお読みください

- ご購入後はじめて電源を入れたときは、「初期設定」の画面が表示されます。Gガイドの番組表データ取得や予約録画などを正しく行うために、現在時刻を設定してください。
- 現在時刻を設定後に、再度時刻を設定し直すときは、「システムメニュー」－「セットアップ」－「基本設定」－「時刻設定」から設定してください。（「操作編」 **161**ページ）

電源を入れる

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力など)にする

2 リモコンの◎(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- テレビに日時設定画面が表示されます。

現在時刻を設定する

3 ⬆⬇で「年」を入力し、(決定)を押す

- カーソルが「月」の欄に移動します。

4 ⬆⬇で「月」を入力し、(決定)を押す

- カーソルが「日」の欄に移動します。

5 同様の操作で「日」「時」「分」を入力する

- 「分」を入力して(決定)を押すと、カーソルが「設定」の欄に移動します。

6 「設定」で(決定)を押す

- 日時が設定され、テレビのタイプを設定する画面(手順**7**)になります。

テレビのタイプを設定する

7 ⬆⬇でテレビのタイプを選び、(決定)を押す

お住まいの地域を設定する

- チャンネル設定を行います。

8 ⬅➡で「する」を選び、(決定)を押す

- 「しない」を選んだときは、手順**12**に進みます。後で地上波/BS設定を行いたいときは、**47**ページをご覧ください。

9 ⬆⬇で地域を選び、(決定)を押す

設定

次のページにつづく⇨

10 ↑↓でお住まいの住所に最も近い地域を選び、決定を押す

11 「終了」で決定を押す

- 初期設定が終了し、テレビ画面に戻ります。

12 リモコンのチャンネルボタン①～⑫を押し、番組が映るか確認する

- 番組が映らないときは、手動チャンネル設定（**49**ページ）で地上波/BS設定を行います。

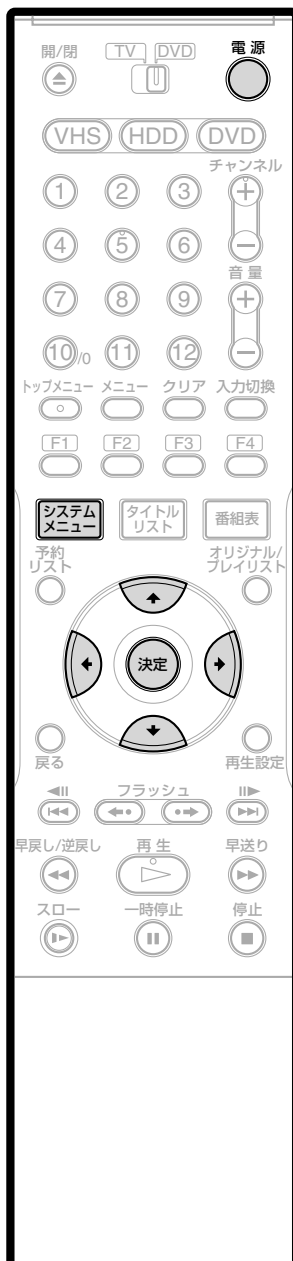
- BS放送もご覧になる場合は、つづいてBSの設定（**40**ページ）を行ってください。

BSの設定をする

BSアンテナ電源の設定をする

- 衛星放送を見るためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。
- BSアンテナ線を接続した状況に合わせ、BSアンテナ電源を下記の表を参考にして、設定してください。

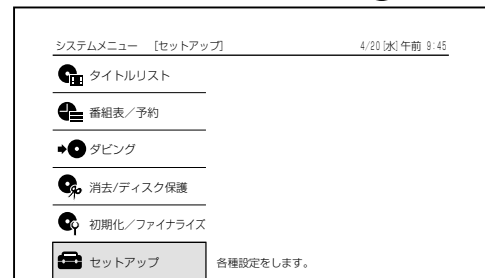
アンテナの状況	こんな場合	テレビ/チューナー側の設定	本機のアンテナ電源設定
個別受信の場合	• テレビがBSチューナー内蔵テレビでないとき	−	入
	• BSチューナー内蔵テレビと接続したとき	切	入
共聴受信の場合	• BSアンテナに直接電源が供給されている共聴受信の場合	切	切

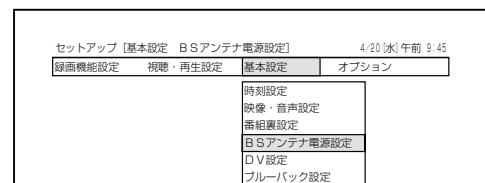
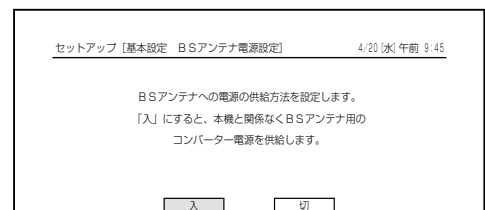
テレビチューナーの設定については、テレビチューナーの取扱説明書をご覧ください。

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

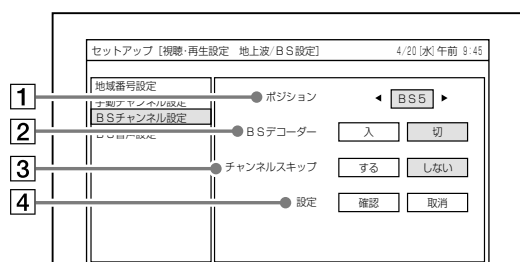
2 リモコンの◎(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」(**34**ページ)をご覧ください。

3 ① [システムメニュー]を押し、システムメニュー画面を表示する

② ↑↓で「セットアップ」を選び、(決定)を押す

4 ←→で「基本設定」を選ぶ

5 ↑↓で「BSアンテナ電源設定」を選び、(決定)を押す

6 ←→で「入」か「切」を選び、(決定)を押す

7 [システムメニュー]を押し、設定を終了する

BSチャンネル設定画面について

1 ポジションとは
- BS放送の放送局を入れる場所です。
- ポジションは、BS1·BS3·BS5·BS7·BS9·BS11·BS13·BS15があります。

2 BSデコーダーとは
- WOWOWなどの有料放送を視聴するときに、BSデコーダーが必要になります。BSデコーダーを接続したときは、BSデコーダー設定を「入」にします。
- BSデコーダーは、必ず本機の「入力1/デコーダー入力端子」に接続してください。（**28**ページ）

3 チャンネルスキップとは
- チャンネルスキップを「する」にしておくと選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）を飛び越して選局できるようになります。
- ポジションBS1·BS3·BS9·BS13·BS15はチャンネルスキップ「する」に設定されています。
- BSチャンネルをチャンネルスキップ設定すると、電子番組表（EPG）にそのBSチャンネルが表示されなくなります。

4 設定とは
- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの項目です。「取消」を選ぶと、設定した内容を取り消すことができます。

ご注意
- 本機のVHSモードでは、直接BS放送を視聴/録画することができません。BS放送を楽しむには、本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。
- 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。
- 「BSデコーダー」を「入」に設定しているときは、（入力切換）で操作しても「L1（後面入力1）」チャンネルは選択できません。この場合、HDDシンクロ録画はできません。
- システムメニューは、約2分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。
- 本機はMUSE-NTSCコンバータを内蔵していません。内蔵チューナーによるBSアナログハイビジョン放送の受信/録画はできません。

BSチャンネルの設定をする

- BSデコーダーと接続してWOWOW「BS5」チャンネルをご覧になるときは、「BS5」チャンネルの「BSデコーダー設定」を「入」にします。

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの（電源）、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる
- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

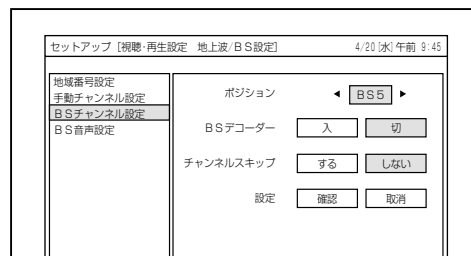
3 システムメニューを押し、システムメニュー画面を表示する

4 ↑↓で「セットアップ」を選び、決定を押す

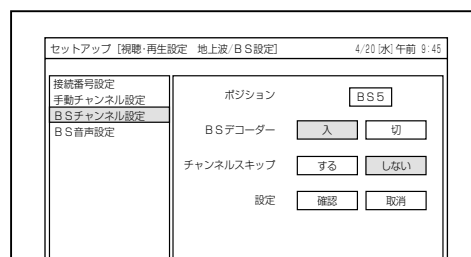
5 ←→で「視聴・再生設定」を選ぶ

6 ↑↓で「地上波/BS設定」を選び、決定を押す

7 ↑↓で「BSチャンネル設定」を選び、決定を押す

8 ←→で「ポジション」の入力欄に「BS5」を選び、決定を押す

9 ↑↓で「BSデコーダー」の欄を選ぶ

10 ←→で「入」を選び、決定を押す

次のページにつづく⇨

11 ↑↓で「チャンネルスキップ」の欄を選ぶ

12 ←→で「しない」を選び、（決定）を押す

セットアップ［視聴･再生設定　地上波／ＢＳ設定］　4/20［水］午前 9:45

地域番号設定
手動チャンネル設定
ＢＳチャンネル設定
ＢＳ音声設定

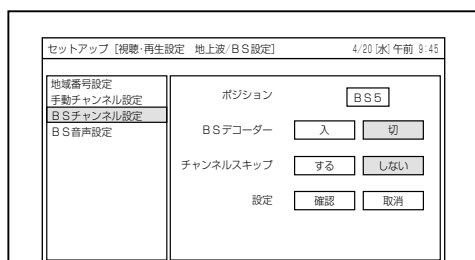
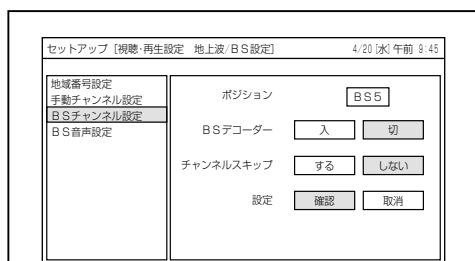
ポジション　ＢＳ５
ＢＳデコーダー　入　切
チャンネルスキップ　する　しない
設定　確認　取消

13 ↑↓で「設定」の欄を選ぶ

14 ←→で「確認」を選び、（決定）を押す

セットアップ［視聴･再生設定　地上波／ＢＳ設定］　4/20［水］午前 9:45

地域番号設定
手動チャンネル設定
ＢＳチャンネル設定
ＢＳ音声設定

ポジション　ＢＳ５
ＢＳデコーダー　入　切
チャンネルスキップ　する　しない
設定　確認　取消

15 （システムメニュー）を押し、設定を終了する

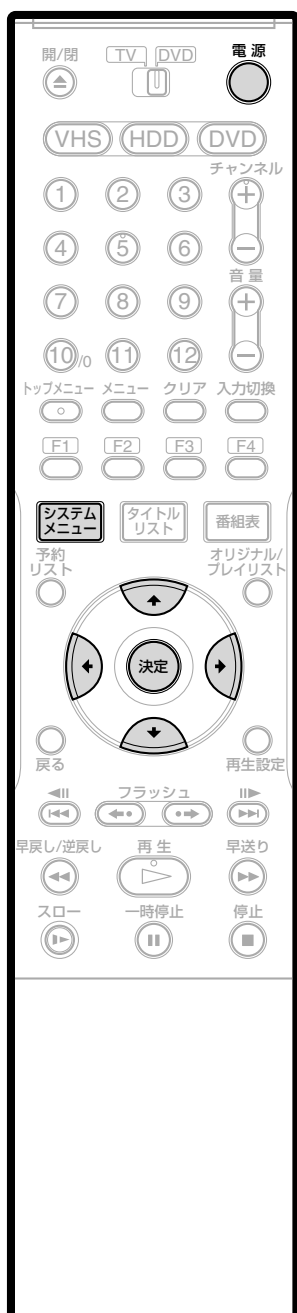
ご注意

- BSデコーダーを接続したチャンネルを視聴する（録画する、予約録画する）ときは、必ずBSデコーダーの電源を「入」にしてください。

BS音声を設定する

WOWOW放送などのテレビ放送を視聴するか、独立音声放送を聞くかの設定をします。

- テレビ放送を視聴するとき……「テレビ」
- 独立音声放送を視聴するとき…「独立」

※独立音声放送を聞くときは
デコーダーを接続しているときは、デコーダーも「独立」に設定してください。

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの◎（電源）、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

3 ① [システムメニュー]を押し、システムメニュー画面を表示する

② ↑↓で「セットアップ」を選び、(決定)を押す

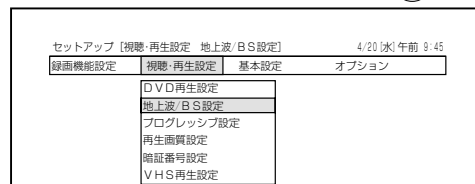
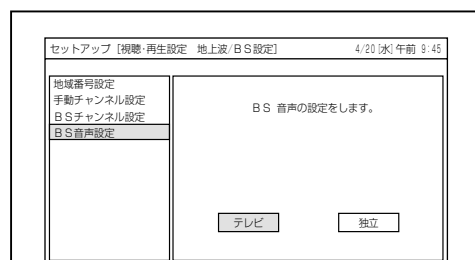
4 ① ←→で「視聴・再生設定」を選ぶ

② ↑↓で「地上波/BS設定」を選び、(決定)を押す

5 ↑↓で「BS音声設定」を選び、(決定)を押す

6 ←→で「テレビ」か「独立」を選び、(決定)を押す

7 [システムメニュー]を押し、設定を終了する

設定

自動で時刻修正をするときは(ジャストクロック設定)

☞はじめにお読みください

- 一度時計合わせをしたあと、ジャストクロック機能を使って時計の自動修正を設定できます。ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。本機の電源が「切」の状態(または予約待機状態)のときに働きます。
- 本体が停止しているときに設定してください。

時刻設定チャンネルについて

- 「時刻設定チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日正午に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。
- 「お住まいの地域を設定する」(**37**ページ)や地域番号による地上波/BS設定(**48**ページ)をしたときは、自動的に「NHK教育」が設定されます。

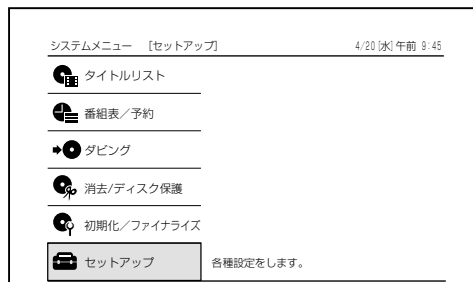
→ ジャストクロックを設定するときは

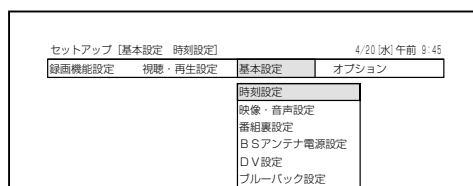
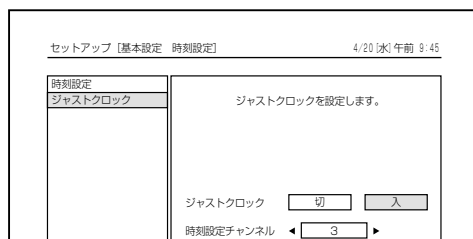
1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

2 リモコンの◎(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた·切りかた」(**34**ページ)をご覧ください。

3 [システムメニュー]を押し、システムメニュー画面を表示する

4 ↑↓で「セットアップ」を選び、(決定)を押す

5 ←→で「基本設定」を選ぶ

6 ↑↓で「時刻設定」を選び、(決定)を押す

7 ↑↓で「ジャストクロック」を選び、(決定)を押す

8 ←→で「入」を選び、(決定)を押す

- 「時刻設定チャンネル」の欄に移動します。

9 ←→で「時刻設定チャンネル」をNHK教育テレビを受信しているチャンネル(本体に表示されるチャンネル番号)に合わせ、(決定)を押す

- 地域番号で自動設定(**48**ページ)をしたときは、時刻設定チャンネルが自動的にNHK教育テレビのチャンネルに設定されています。

10 [システムメニュー]を押し、設定を終了する

ご注意

- システムメニューは、約2分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

次の場合は、ジャストクロック機能が正しく働きません。

- 時刻設定がされていない。
- 本体時計が3分以上ずれている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 時報までの時間が3分を切っているときに本機を使っている(予約録画を含む)。
- 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

リモコンで他機も操作できるようにする

はじめにお読みください

- メーカー番号を設定すれば、テレビのチャンネルや音量、電源などや、AVアンプの音量を、本機のリモコンで操作できます。
- ソニー製、アイワ製のテレビをお使いの場合は、数字ボタンでチャンネルを切り換えられる機種があります。

テレビのメーカーを指定する

1 リモコンの (TV/DVDスイッチ)を合わせる

- テレビを操作する設定のときは「TV」に、AVアンプのときは「DVD」にする。

2 (電源)を押したまま、メーカー番号を数字ボタンで順番に入力する

- メーカー番号が複数あるときは、設定したい機器が操作できるまで、順に試してください。

3 入力した後、(電源)をはなす

メーカー番号

テレビのメーカー	メーカー指定ボタン
ソニー	01*、12
アイワ	01*、17
NEC	09
三星電子(SAMSUNG)	18、19
三洋電機	07、15
シャープ	08、16
東芝	03
日本ビクター	06
パイオニア	10
日立製作所	04
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
松下電器	02、13
三菱電機	05

AVアンプのメーカー **	メーカー指定ボタン
ソニー	78、79、80、91
オンキヨー	81、82、83
ケンウッド	92、93
山水電気	87
デノン	84、85、86
パイオニア	99
松下電器	97、98
ヤマハ	94、95、96

* お買い上げ時の設定です。メーカー番号01のソニー製・アイワ製のⓇマーク付きテレビなら、本機リモコンの数字ボタンで、テレビのチャンネルも切り換えられます。

** AVアンプのメーカー設定をしないとき(お買い上げ時の設定:90のままのとき)は、TV/DVDスイッチが「DVD」であっても、設定したテレビの音量を調節できます。

各社のテレビに使えるボタン

TV/DVDスイッチを「TV」にすると、以下のボタンを使ってテレビを操作できるようになります。

押すボタン	できること
電源	テレビの電源を入/切する。
チャンネル+/−	テレビのチャンネルを切り換える
音量+/−	テレビの音量を切り換える。
入力切換	テレビの入力を切り換える。
数字ボタン	ソニー製テレビ、アイワ製テレビ(メーカー番号01)のチャンネルを切り換える。

AVアンプの音量を調節する

(TV/DVDスイッチ)を「DVD」に合わせてください。本機のリモコンをAVアンプに向けて、本機のリモコンの音量+/−ボタンで、AVアンプの音量を調節できます。

ご注意

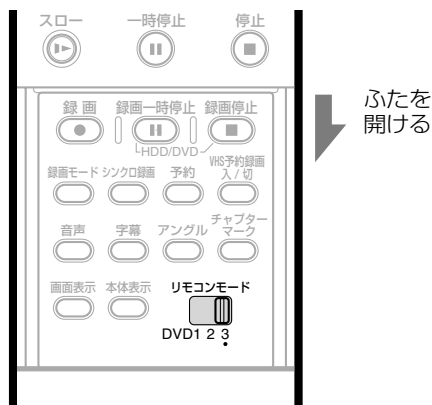
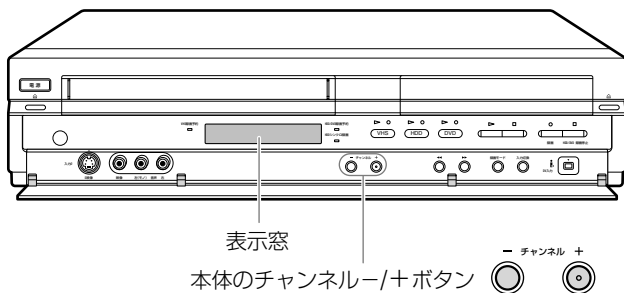
- テレビによっては、メーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ることがあります。その場合は、メーカー番号をもう一度入れ直してください。

リモコンモードを設定する

☞はじめにお読みください

● 本機のリモコンが他のソニー製DVD機器を操作してしまう場合は、本体およびリモコンのリモコンモードを他の機器と違うリモコンモードに設定します。本体とリモコンモードは、お買い上げ時には「DVD3」に設定されています。

ご注意

- 本体とリモコンは同じリモコンモードに設定してください。リモコンモードが違うと、リモコンで本体の操作が行えません。

➔ リモコン側のリモコンモードを設定する

1 リモコンふた内のリモコンモードスイッチをDVD1、DVD2またはDVD3に切り換える

※お買い上げ時は「DVD3」に設定されています。

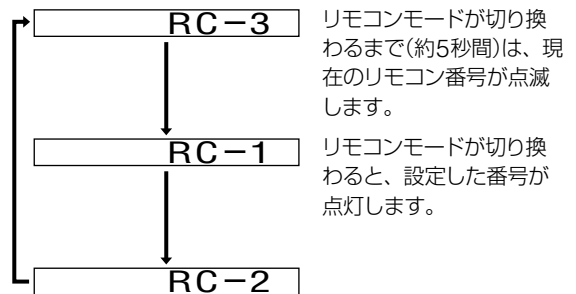
2 ◎(電源)を押して本体の電源を入/切できるか確認する

- 本体の電源が入/切できないときは、本体側のリモコンモードと設定したリモコン側のリモコンモードが違っています。手順**3**へ進んでください。

➔ 本体側のリモコンモードを設定する

3 本体の電源を「切」にする

4 本体前面の チャンネル－/＋ボタンを同時に5秒以上押す

- 押すたびにリモコンモードが、「RC-3(リモコンモード3)」→「RC-1(リモコンモード1)」→「RC-2(リモコンモード2)」→「RC-3」…と切り換わります。

- リモコンの◎(電源)を押して本体の電源を入/切できるか確認します。

➔ リモコン操作ができないときは

1 本体の電源を「切」にする

2 リモコンの◎(電源)を押し、本体表示部に点滅している表示(「RC-1」、「RC-2」、「RC-3」のいずれか)を確認する

- 点滅している番号が、本体側に設定されているリモコンモードです。

3 リモコンふた内のリモコンモードスイッチ(DVD1/DVD2/DVD3)を本体に合わせて切り換える

4 リモコンの◎(電源)を押し、本体の電源を入/切できるか確認する

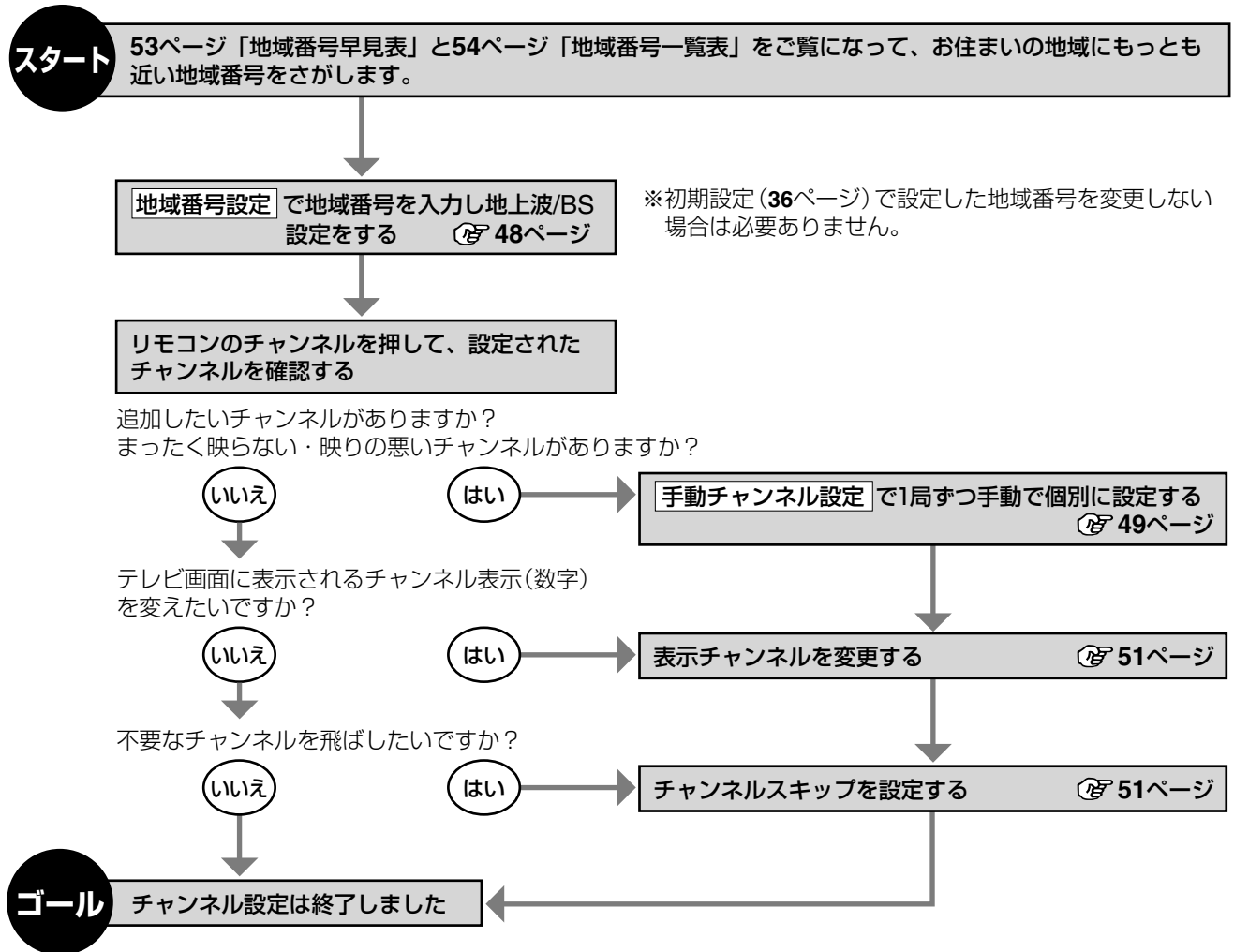
ご注意

- Gガイド(電子番組表(EPG))のホスト局を設定したとき、電子番組表(EPG)データを取得中は、本体のリモコンモード設定ができません。(表示窓に「EPG」と表示されます。)

VHF/UHFの地上波/BS設定

- お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「地上波/BS設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
- 工場出荷時（地域番号「000」）は、VHF1 ～ 12チャンネルが受信できるよう設定されています。

地上波/BS設定のすすめかた

- 地上波/BS設定には「地域番号設定」と「手動チャンネル設定」（1局ずつ個別にチャンネルを設定）の2つの方法があります。

■「地域番号設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を**53**ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表（**54 ～ 58**ページ）には各地域ごとに、選局番号（ポジション）1 ～ 12に割り当てられている放送局名を記載しています。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「手動チャンネル設定」で設定をしてください。

■「手動チャンネル設定」とは

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ個別に設定する方法です。

CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続を行います。

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。
CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

次のページにつづく⇨

地域番号で自動設定する

- 地域番号を入力し、自動で地上波/BS設定を行います。
- Gガイド(電子番組表(EPG))を使うときは、電子番組表(EPG)データを取得するために必ず地域番号による地上波/BS設定を行ってください。

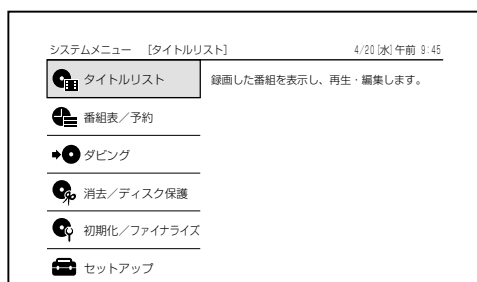
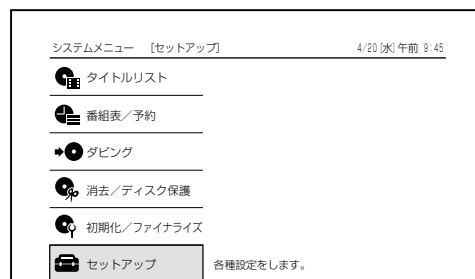
ご注意

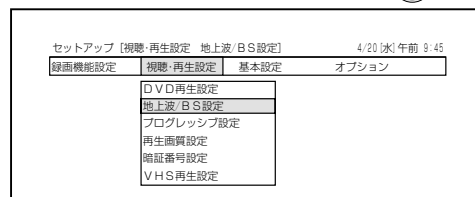
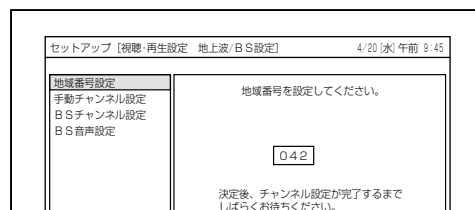
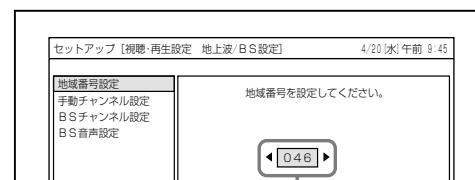
- 設定中に約2分間何も操作しないと、システムメニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度[システムメニュー]を押し、手順**4**から操作し直してください。

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

2 リモコンの◯(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」(**34**ページ)をご覧ください。

3 [システムメニュー]を押し、システムメニュー画面を表示する

4 ↑↓で「セットアップ」を選び、(決定)を押す

5 ① ←→で「視聴・再生設定」を選ぶ

② ↑↓で「地上波/BS設定」を選び、(決定)を押す

6 ↑↓で「地域番号設定」を選び、(決定)を押す

7 地域番号早見表(**53**ページ)または地域番号一覧表(**54**ページ)で確認した地域番号を←→で選ぶ

(例:神奈川県横浜市)

- (戻る)を押すと、前の画面に戻ります。
- 地域番号を設定(変更)すると、電子番組表(EPG)データがクリアされます。

8 (決定)を押す

- 自動設定が実行されます。しばらくお待ちください。

9 [システムメニュー]を押し、終了する

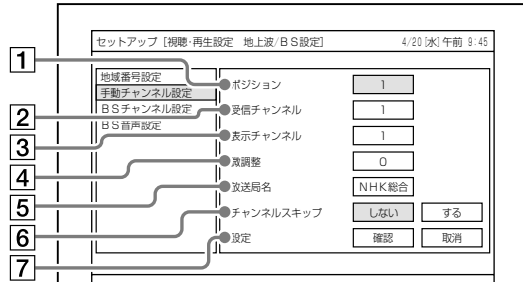
- ⊕⊖(チャンネル+/−)で、受信したいチャンネルがすべて映るかどうか確認します。
- 追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「1局ずつ手動で設定する」で設定してください。(**50**ページ)

手動チャンネル設定について

次の場合は、「手動チャンネル設定」で1局ずつ受信チャンネルを設定してください。

- 地域番号で自動設定できないとき。
- 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
- 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
- 放送のないチャンネルを飛ばしたい(スキップさせたい)とき。

手動チャンネル設定画面で使われる用語

画面表示

1 ポジションとは(51ページ・手順6)

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が地上アナログ放送(VHF/UHF)1～62ポジションがあります。

※1～12ポジションは、リモコンの①～⑫で選局できます。13～62ポジションは、⊕⊖(チャンネル+/－)で選局します。13～62ポジションは、チャンネルスキップが設定されています。

- 1～62の各ポジションには、お好みで放送局(地上アナログ放送/CATV放送)を入れることができます。

2 受信チャンネルとは(51ページ・手順7)

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 本機は、地上アナログ放送(VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル)、CATV放送(ケーブルテレビC13～C63チャンネル)を受信できます。
- CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

3 表示チャンネルとは(51ページ・手順8)

- テレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。(予約録画時の選局は、この表示で行います。)
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

4 微調整とは(51ページ・手順9)

- 映像の色がうすく見づらいときなどに、受信チャンネルを微調整します。

5 放送局名とは(51ページ・手順10)

- 電子番組表(EPG)を表示させたときに表示される放送局名のことで、地域番号で設定されている放送局名が表示されます。

6 チャンネルスキップとは(51ページ・手順11)

- 「する」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンの⊕⊖(チャンネル+/－)ボタンを押したときに、飛び越して選局されます。
  放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 本機の13～62ポジションは、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

7 設定とは(52ページ・手順12)

- 設定した内容を設定するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を取り消すことができます。

次のページにつづく⇨

1局ずつ手動で設定する

- 本機をお使いになる地域ごとに受信できる放送局(チャンネル)をさがし、チャンネルを設定してください。

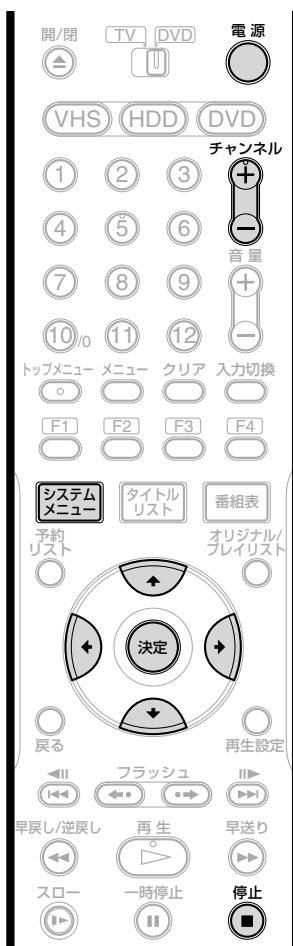
Gガイド®(電子番組表(EPG))を使用するとき

- Gガイドを使用するときは、手動チャンネル設定をする場合でも必ず先に地域番号(地域コード)による地上波/BS設定を行ってください。
- 電子番組表(EPG)データを配信するホスト局(TBS系列の放送局)は各地域ごとに異なりますので、地域番号を設定していないと電子番組表(EPG)データが受信できません。(**53**ページ)
- 手動チャンネル設定をするときは、**54** ~ **58**ページの地域番号一覧表に記載されている番号どおりに、その放送局が映るように受信チャンネルを設定してください。
- 各ポジションに割り当てられている放送局名を変更したときは、手順**10**で正しい放送局名を設定してください。

例) 東京の場合、地域番号(地域コード)で自動設定すると、次のように設定されます。

ホスト局 → TBS
受信チャンネル → 6
ポジション → 6

この設定を、ポジション「11」にTBSが映るように変更したときは、ポジション11の放送局名を「TBS」に設定します。放送局名を設定しないと、電子番組表(EPG)データが受信できなくなります。

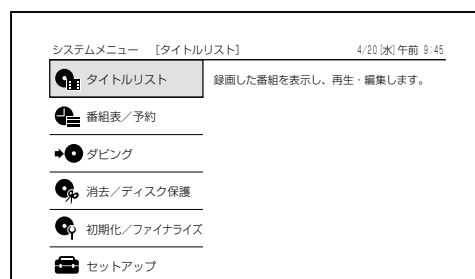
ご注意
- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(**54** ~ **58**ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。手動チャンネル設定で設定できる放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名しか選択できません。

ご注意
- HDDやディスクを再生しているときは、■(停止)を押して再生を止めてから、チャンネルの設定をしてください。(再生中は、設定ができません。)

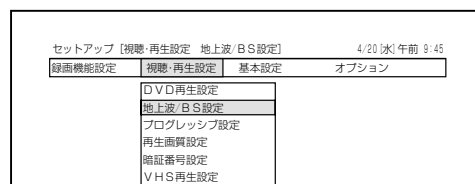
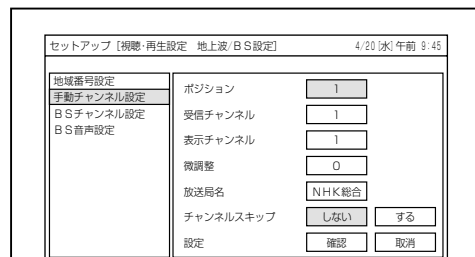
[例] ポジション「5」に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

2 リモコンの◎(電源)、または本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」(**34**ページ)をご覧ください。

3 ① システムメニューを押し、システムメニュー画面を表示する

② ↑↓で「セットアップ」を選び、決定を押す

4 ① ←→で「視聴・再生設定」を選ぶ
② ↑↓で「地上波/BS設定」を選び、決定を押す

5 ↑↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定を押す

- 手動チャンネル設定画面が表示されます。

6 ←→で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

- ポジションは、1～62があります。
- →を押すと、ポジションが進みます。
- ←を押すと、ポジションが戻ります。

7 ↑↓で「受信チャンネル」の入力欄を選び、←→で「42」を入力する

- ←を押すと、受信チャンネルが次のように変わります。

C63……C14→C13→62→61……2→1

- →を押すと、受信チャンネルが次のように変わります。

1→2……61→62→C13→C14……C63

8 ↑↓で「表示チャンネル」の入力欄を選び、←→で「5」を入力する

- チャンネル表示が次のように変わります。

→1←→2……61←→62←→B1←→B3……B13←→B15←
→C63←→C62……C14←→C13←

- →を押すと、チャンネル表示が進みます。
- ←を押すと、チャンネル表示が戻ります。
- 予約録画するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

- 表示チャンネルの「B○○」表示はBSチャンネルを表します。CATV放送などでBS放送を受信しているときにCATVチャンネルの表示をBS表示に変更するための表示です。

9 ↑↓で「微調整」の欄を選び、←→で映像が正しく映るよう調整する

10 ↑↓で「放送局名」を選び、←→で設定されている放送局名を選ぶ

- 選択できる放送局名は、地域番号で設定されている放送局名です。地域番号一覧表に載っていない放送局を追加したときは「表示しない」を選びます。
- 地域番号一覧表に載っていない放送局名は、電子番組表(EPG)に表示できません。放送局名の「放送大学」は電子番組表(EPG)に表示できません。

11 ↑↓で「チャンネルスキップ」の欄を選び、←→で「しない」を選ぶ

- チャンネルスキップを「する」に設定すると、⊕⊖(チャンネル＋/－)で選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。
- ポジション13～62は、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

12 ↑↓で「設定」の欄を選ぶ

設定

次のページにつづく⇨

13 ←→で「確認」を選び、(決定)を押す

- 「確認」を選んで(決定)を押さないと、設定されません。
- これで1ポジション分の地上波/BS設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順**6**～**13**をくり返してください。

14 (システムメニュー)を押す

- 設定が完了し、通常画面になります。
- Gガイドのホスト局(TBS系列の放送局)の設定を変更した場合は、下記の「Gガイドのホスト局(番組表取得チャンネル)の設定を確認・変更する」を行ってください。

ご注意

CATVをご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続を行います。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
  CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。
- CATVなどでBS放送を受信している場合、BS放送の番組表が取得されていても、番組表からの予約録画はできません。

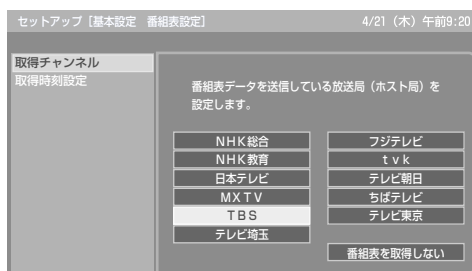
Gガイドのホスト局(番組表取得チャンネル)の設定を確認・変更する

本機の取得チャンネル(番組表データを受信するチャンネル)がホスト局(番組表データを配信する放送局)に合っているかを確認し、設定し直します。「手動チャンネル設定」でホスト局の「ポジション」を変更した場合などにも必要です。

1 (システムメニュー)を押して「セットアップ」を選び、(決定)を押す

2 「基本設定」を選び、(決定)を押す

3 「番組表設定」を選び、(決定)を押す

4 「取得チャンネル」を選び、(決定)を押す

「手動チャンネル設定」で設定したチャンネルをGコード®で予約するときは

1 手動チャンネル設定した放送局をGコード番号で予約する

① リモコンのふたの中の(予約)を押す

② ↑↓で「Gコード予約」を選び、(決定)を押す

③ 数字ボタンを押して、番組表のGコード番号を入力する

④ (決定)を押す

- 手動チャンネル設定で設定したチャンネルは、Gコード番号で予約設定したとき、予約チャンネルの欄は次の表示(「－－」)になります。

チャンネル表示

2

① ←でチャンネル「－－」を選ぶ

② ↑↓で予約したいチャンネルを選び、(決定)を押す

- 一度設定すると、そのチャンネルが記憶されます。
- Gコード予約について詳しくは、「操作編」の「Gコード®で予約録画する(Gコード予約)」(**56**、**99**ページ)をご覧ください。
- 手動チャンネル設定した放送局はすべて設定してください。

地域番号早見表/一覧表

地域番号早見表

地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域番号を設定しても映らない放送局は「1局ずつ手動で設定する」(**50**ページ)で受信チャンネルを変更してください。

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松	030
	青森(弘前)	013
	明石(加古川)	090
	秋田	022
	阿久根	132
	旭川	003
	網走	011
い	飯田	054
	諫早	125
	石巻	020
	伊勢	077
	今治	114
	いわき	029
	岩国	108
う	宇都宮	033
	宇部	107
	宇和島	115
お	大分(別府)	127
	大阪	084
	大館	023
	大津	079
	大曲	024
	大牟田	119
	岡谷・諏訪	055
	岡山(倉敷)	098
	沖縄	134
	小樽	002
	小田原	049
	尾道	103
	帯広	009
か	海南・田辺	094
	鹿児島	131
	笠岡	100
	金沢(小松)	060
	釜石	017
	鹿屋	133
	川西	087
き	北九州	120
	北見	012
	岐阜(大垣)	064
	京都(宇治)	081
	桐生	036
く	釧路	010
	熊谷	038
	熊本(八代)	126
	久留米	118

五十音	都市名	地域番号
く	呉	104
け	気仙沼	021
こ	高知	116
	甲府	050
	神戸	085
	神戸灘	086
	五條	092
さ	さいたま	037
	佐賀1	122
	佐世保	124
	札幌(江別)	001
し	静岡(清水·焼津)	067
	島田	071
	下関	106
	上越	057
せ	仙台	019
た	高岡	059
	高松	110
	高山	065
	多摩	044
ち	秩父	039
	千葉	040
	銚子	041
つ	津	076
	津山	099
	鶴岡(酒田)	026
	敦賀	063
と	東京23区	042
	徳島	109
	鳥取	095
	苫小牧	007
	富山	058
	豊田	075
	豊橋(豊川)	074
な	長崎	123
	中津	128
	中津川	066
	長野1	051
	長野2	052
	名古屋	073
	七尾	061
	名張	078
	名寄	004
	奈良	091
に	新潟(長岡)	056
	新居浜	113

五十音	都市名	地域番号
に	二戸	018
の	延岡	130
は	函館	008
	秦野	048
	八王子	043
	八戸	014
	浜田	097
	浜松	068
ひ	彦根	080
	日立	032
	姫路	089
	平塚(茅ヶ崎)	047
	広島	101
ふ	福井	062
	福岡	117
	福島(郡山)	028
	福知山	083
	福山	102
	富士(富士宮)	069
	藤枝	072
ま	舞鶴	082
	前橋(伊勢崎·高崎)	035
	松江	096
	松本	053
	松山	112
	丸亀	111
み	三木	088
	三島・沼津	070
	水戸	031
	宮崎(都城)	129
む	むつ	015
	室蘭	006
も	盛岡	016
や	矢板	034
	山形	025
	山口(徳山·防府)	105
ゆ	行橋	121
よ	横浜1	045
	横浜2	046
	米沢	027
わ	和歌山	093
	稚内	005

ご注意

工場出荷時の設定は、「000」です。

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(**54 ～ 58**ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます(地域番号「000」は除く)。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「手動チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。
- 同じ地域名が2つある場合(例:横浜1、横浜2など)は、どちらか片方の地域番号を入力してみてください。映らない場合は、もう一方の地域番号を入力してください。それでも映らない場合は、「手動チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

次のページにつづく⇨

地域番号一覧表

- Gガイド（電子番組表（EPG））で選局するためには、電子番組表（EPG）データを送信しているホスト局から電子番組表（EPG）データを受信する必要があります。
- **HBC** など、文字が白黒反転している放送局は、Gガイドのホスト局です。ホスト局の電波状態によっては、電子番組表（EPG）データが受信できないことがあります。

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷指定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌（江別）	001	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	17 17 TVh	5 5 STV		27 27 UHB		35 35 HTB			12 12 NHK教育
北海道	小樽	002	24 24 TVh	2 2 NHK教育	26 26 UHB	4 4 HTB			7 7 STV		9 9 **HBC**		11 11 NHK総合	
北海道	旭川	003		2 2 NHK教育	33 33 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
北海道	名寄	004	26 26 UHB		33 33 TVh	4 4 NHK総合	24 24 HTB	6 6 STV				10 10 **HBC**		12 12 NHK教育
北海道	稚内	005		30 30 NHK教育	33 33 TVh	26 26 UHB	24 24 HTB		22 22 STV		28 28 NHK総合	10 10 **HBC**		
北海道	室蘭	006		2 2 NHK教育	29 29 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
北海道	苫小牧	007	47 47 TVh	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 UHB	55 55 **HBC**	57 57 STV	61 61 HTB					
北海道	函館	008	21 21 TVh	27 27 UHB	35 35 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 NHK教育		12 12 STV
北海道	帯広	009	32 32 UHB		34 34 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 STV		12 12 NHK教育
北海道	釧路	010	29 29 TVh	2 2 NHK教育	39 39 HTB	41 41 UHB			7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
北海道	網走	011	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	27 27 UHB	5 5 STV	35 35 HTB						12 12 NHK教育
北海道	北見	012		2 2 NHK教育			59 59 UHB	61 61 HTB	7 7 STV		9 9 NHK総合		53 53 **HBC**	
青森	青森（弘前）	013	1 1 青森放送		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		38 38 **青森テレビ**		34 34 青森朝日			
青森	八戸	014			33 33 **青森テレビ**		31 31 青森朝日		7 7 NHK教育		9 9 NHK総合		11 11 青森放送	
青森	むつ	015				4 4 NHK総合		56 56 青森朝日		58 58 **青森テレビ**		10 10 青森放送		12 12 NHK教育
岩手	盛岡	016				4 4 NHK総合		6 6 **IBC**		8 8 NHK教育	31 31 IAT	35 35 テレビ岩手		33 33 めんこい
岩手	釜石	017		2 2 NHK総合		58 58 テレビ岩手		60 60 めんこい			62 62 IAT	10 10 **IBC**		12 12 NHK教育
岩手	二戸	018		2 2 **IBC**	29 29 めんこい		5 5 NHK総合		37 37 テレビ岩手		27 27 IAT			12 12 NHK教育
宮城	仙台	019	1 1 **TBC**		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 東日本放送		34 34 宮城テレビ			12 12 仙台放送
宮城	石巻	020	59 59 **TBC**		51 51 NHK総合		49 49 NHK教育		61 61 東日本放送		55 55 宮城テレビ			57 57 仙台放送
宮城	気仙沼	021		2 2 NHK総合		4 4 **TBC**		6 6 仙台放送	43 43 東日本放送		37 37 宮城テレビ	10 10 NHK教育		
秋田	秋田	022		2 2 NHK教育							9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日	11 11 秋田放送	37 37 **秋田テレビ**
秋田	大館	023				4 4 NHK総合				8 8 NHK教育		59 59 秋田朝日	6 6 秋田放送	57 57 **秋田テレビ**
秋田	大曲	024		43 43 NHK教育							45 45 NHK総合	41 41 秋田朝日	47 47 秋田放送	51 51 **秋田テレビ**
山形	山形	025				4 4 NHK教育		36 36 **TUY**	30 30 SAY	8 8 NHK総合		10 10 山形放送		38 38 山形テレビ

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
山形	鶴岡（酒田）	026	1 1 山形放送		3 3 NHK総合			6 6 NHK教育		39 39 山形テレビ		22 22 TUY		24 24 SAY
山形	米沢	027				50 50 NHK教育		56 56 TUY	60 60 SAY	52 52 NHK総合		54 54 山形放送		58 58 山形テレビ
福島	福島（郡山）	028		2 2 NHK教育	31 31 TUF		33 33 福島中央TV		35 35 福島放送		9 9 NHK総合		11 11 福島テレビ	
福島	いわき	029		62 62 TUF		4 4 NHK総合		58 58 福島中央TV		8 8 福島テレビ		10 10 NHK教育		60 60 福島放送
福島	会津若松	030	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育			6 6 福島テレビ		47 47 TUF		37 37 福島中央TV		41 41 福島放送
茨城	水戸	031	44 1 NHK総合		46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	14 14 MXTV	40 6 TBS	39 39 ちばテレビ	38 8 フジテレビ		36 10 テレビ朝日		32 12 テレビ東京
茨城	日立	032	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	39 39 ちばテレビ	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	033	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS		57 8 フジテレビ	31 31 とちぎTV	41 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
栃木	矢板	034	40 1 NHK総合		30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎTV	42 6 TBS	14 14 MXTV	45 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
群馬	前橋 （伊勢崎･高崎）	035	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
群馬	桐生	036	51 1 NHK総合		57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	35 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	037	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	038	51 1 NHK総合		35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ		55 6 TBS		57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
埼玉	秩父	039	14 1 NHK総合		49 3 NHK教育	16 4 日本テレビ	47 47 テレビ埼玉	18 6 TBS		29 8 フジテレビ		38 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
千葉	千葉	040	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
千葉	銚子	041	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	39 39 ちばテレビ	55 6 TBS	42 42 tvk	57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
東京	２３区	042	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
東京	八王子	043	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 14 MXTV	37 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	31 8 フジテレビ	42 42 tvk	45 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	62 12 テレビ東京
東京	多摩	044	49 1 NHK総合		47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 28 MXTV	53 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	55 8 フジテレビ	42 42 tvk	57 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	59 12 テレビ東京
神奈川	横浜1	045	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	48 42 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
神奈川	横浜2	046	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
神奈川	平塚 （茅ヶ崎）	047	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	14 14 MXTV	37 6 TBS		39 8 フジテレビ	31 31 tvk	41 10 テレビ朝日		43 12 テレビ東京
神奈川	秦野	048	47 1 NHK総合		49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	14 14 MXTV	53 6 TBS		55 8 フジテレビ	61 61 tvk	57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
神奈川	小田原	049	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	46 46 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
山梨	甲府	050	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育		5 5 山梨放送		37 37 UTY					
長野	長野1	051		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		40 40 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		48 48 SBC	
長野	長野2	052		2 2 NHK総合	20 20 長野朝日		30 30 テレビ信州		38 38 長野放送		9 9 NHK教育		11 11 SBC	
長野	松本	053		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		48 48 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		40 40 SBC	
長野	飯田	054	44 44 長野朝日		3 3 NHK教育	4 4 NHK総合		6 6 SBC		42 42 テレビ信州		40 40 長野放送		

次のページにつづく⇨

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号（ポジション）	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
長野	岡谷･諏訪	055			61 61 長野朝日	4 4 NHK総合	59 59 テレビ信州	6 6 SBC	47 47 長野放送	8 8 NHK教育				
新潟	新潟(長岡)	056	21 21 テレビ21		29 29 テレビ新潟		5 5 BSN			8 8 NHK総合		35 35 新潟総合TV		12 12 NHK教育
	上越	057	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合			37 37 テレビ21		27 27 テレビ新潟		10 10 BSN		33 33 新潟総合TV
富山	富山	058	1 1 北日本放送		3 3 NHK総合							10 10 NHK教育	32 32 チュリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	059	50 50 北日本放送		48 48 NHK総合							46 46 NHK教育	42 42 チュリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢(小松)	060				4 4 NHK総合		6 6 北陸放送	25 25 北陸朝日	8 8 NHK教育		33 33 テレビ金沢		37 37 石川テレビ
	七尾	061					5 5 NHK教育		59 59 北陸朝日		9 9 NHK総合	57 57 テレビ金沢	11 11 北陸放送	55 55 石川テレビ
福井	福井	062	39 39 福井テレビ		3 3 NHK教育						9 9 NHK総合		11 11 福井放送	
	敦賀	063	38 38 福井テレビ					6 6 NHK総合		8 8 福井放送				12 12 NHK教育
岐阜	岐阜(大垣)	064	1 1 東海テレビ		39 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	5 5 CBC	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育		11 11 メ~テレ	37 37 岐阜放送
	高山	065	8 1 東海テレビ		4 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	6 5 CBC	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		2 9 NHK教育		12 11 メ~テレ	38 38 岐阜放送
	中津川	066	10 1 東海テレビ		4 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	8 5 CBC	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		12 9 NHK教育		6 11 メ~テレ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡 (清水･焼津)	067		2 2 NHK教育	31 31 静岡第一		33 33 朝日テレビ		35 35 テレビ静岡		9 9 NHK総合		11 11 静岡放送	
	浜松	068		30 30 静岡第一		4 4 NHK総合		6 6 静岡放送		8 8 NHK教育		28 28 朝日テレビ		34 34 テレビ静岡
	富士 (富士宮)	069		54 54 NHK教育	27 27 静岡第一		29 29 朝日テレビ		39 39 テレビ静岡		52 52 NHK総合		41 41 静岡放送	
	三島･沼津	070		51 51 NHK教育	61 61 静岡第一		57 57 朝日テレビ		59 59 テレビ静岡		53 53 NHK総合		55 55 静岡放送	
	島田	071	1 1 NHK総合	48 48 静岡第一	3 3 NHK教育		5 5 静岡放送					50 50 朝日テレビ		58 58 テレビ静岡
	藤枝	072		44 44 NHK教育	24 24 静岡第一		26 26 朝日テレビ		38 38 テレビ静岡		42 42 NHK総合		40 40 静岡放送	
愛知	名古屋	073	1 1 東海テレビ		3 3 NHK総合	37 37 岐阜放送	5 5 CBC	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育		11 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
	豊橋(豊川)	074	56 56 東海テレビ		54 54 NHK総合	37 37 岐阜放送	62 62 CBC	33 33 三重テレビ	58 58 中京テレビ		50 50 NHK教育		60 60 メ~テレ	52 52 テレビ愛知
	豊田	075	57 57 東海テレビ		53 53 NHK総合	37 37 岐阜放送	55 55 CBC	33 33 三重テレビ	59 59 中京テレビ		51 51 NHK教育		61 61 メ~テレ	49 49 テレビ愛知
三重	津	076	1 1 東海テレビ		3 3 NHK総合		5 5 CBC		35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
	伊勢	077	57 1 東海テレビ		53 3 NHK総合		55 5 CBC		47 35 中京テレビ		49 9 NHK教育	59 59 三重テレビ	61 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
	名張	078	62 1 東海テレビ		52 3 NHK総合		60 5 CBC		54 35 中京テレビ		50 9 NHK教育	58 58 三重テレビ	56 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	079		28 28 NHK総合		36 4 毎日放送	34 34 京都テレビ	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
	彦根	080		52 52 NHK総合		54 4 毎日放送	56 56 びわ湖放送	58 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		50 50 NHK教育
京都	京都(宇治)	081		2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
	舞鶴	082		51 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	55 6 朝日放送	57 57 京都テレビ	59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 NHK教育
	福知山	083		50 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送	56 56 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 NHK教育

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号(ポジション)		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
大阪	大阪	084		2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
兵庫	神戸	085		28 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	31 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	41 6 朝日放送		43 8 関西テレビ		47 10 読売テレビ		45 12 NHK教育
	神戸灘	086		52 2 NHK総合	62 62 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	56 6 朝日放送		58 8 関西テレビ		60 10 読売テレビ		50 12 NHK教育
	川西	087		29 2 NHK総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	37 6 朝日放送		39 8 関西テレビ		41 10 読売テレビ		31 12 NHK教育
	三木	088		44 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	34 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ		46 12 NHK教育
	姫路	089		50 2 NHK総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 NHK教育
	明石 (加古川)	090		51 2 NHK総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	57 6 朝日放送		59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 NHK教育
奈良	奈良	091		51 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
	五條	092		43 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	33 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	35 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	37 8 関西テレビ	41 41 奈良テレビ	39 10 読売テレビ		45 12 NHK教育
和歌山	和歌山	093		32 2 NHK総合		42 4 毎日放送		44 6 朝日放送		46 8 関西テレビ		48 10 読売テレビ	30 30 TV和歌山	25 12 NHK教育
	海南·田辺	094		50 2 NHK総合		54 4 毎日放送		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ	56 56 TV和歌山	52 12 NHK教育
鳥取	鳥取	095	1 1 日本海TV		3 3 NHK総合	4 4 NHK教育				24 24 山陰中央		22 22 BSS		
島根	松江	096	30 30 日本海TV		34 34 山陰中央			6 6 NHK総合				10 10 BSS		12 12 NHK教育
	浜田	097		2 2 NHK総合	54 54 日本海TV		5 5 BSS			58 58 山陰中央	9 9 NHK教育			
岡山	岡山(倉敷)	098	23 23 TVせとうち		3 3 NHK教育		5 5 NHK総合	25 25 KSB	35 35 OHK		9 9 西日本放送		11 11 RSK	
	津山	099	56 56 TVせとうち	2 2 NHK総合				62 62 KSB	60 60 OHK		58 58 西日本放送		7 7 RSK	12 12 NHK教育
	笠岡	100	19 19 TVせとうち	2 2 NHK総合		4 4 NHK教育		6 6 RSK	60 60 OHK	21 21 KSB	17 17 西日本放送			
広島	広島	101	31 31 TSS		3 3 NHK総合	4 4 RCC			7 7 NHK教育			35 35 広島ホーム		12 12 広島テレビ
	福山	102	5 1 NHK総合		57 24 広島ホーム		54 26 TSS		3 7 NHK教育			7 10 RCC		11 12 広島テレビ
	尾道	103	1 1 NHK総合		24 24 広島ホーム		26 26 TSS		7 7 NHK教育			10 10 RCC		12 12 広島テレビ
	呉	104	1 1 NHK教育		24 24 広島ホーム		5 5 広島テレビ		26 26 TSS		9 9 RCC		11 11 NHK総合	
山口	山口 (徳山·防府)	105	1 1 NHK教育				28 52 山口朝日		38 38 テレビ山口		9 9 NHK総合		11 11 山口放送	
	下関	106	41 41 NHK教育			4 4 山口放送	21 21 山口朝日		33 33 テレビ山口		39 39 NHK総合			
	宇部	107	14 14 NHK教育				31 31 山口朝日		20 20 テレビ山口		16 16 NHK総合		18 18 山口放送	
	岩国	108	1 1 NHK教育				22 22 テレビ山口		28 28 山口朝日		9 9 NHK総合		11 11 山口放送	
徳島	徳島	109	1 1 四国放送		3 3 NHK総合	4 4 毎日放送		6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ				38 12 NHK教育
香川	高松	110	33 33 KSB		39 39 NHK教育		37 37 NHK総合		31 31 OHK		41 41 西日本放送		29 29 RSK	19 19 TVせとうち
	丸亀	111	42 42 KSB		40 40 NHK教育		44 44 NHK総合		52 52 OHK		50 50 西日本放送		48 48 RSK	46 46 TVせとうち
愛媛	松山	112		2 2 NHK教育		29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日	6 6 NHK総合		37 37 テレビ愛媛		10 10 南海放送		

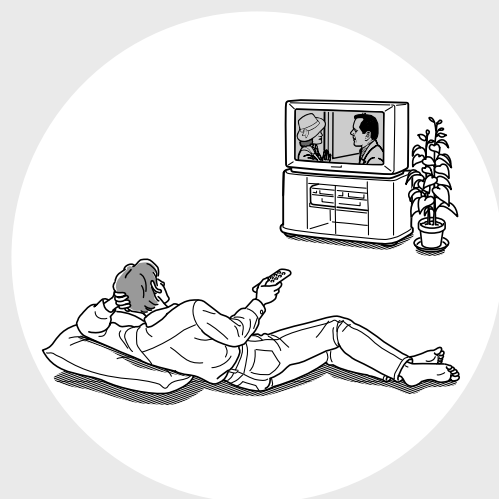
次のページにつづく⇨

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号(ポジション)	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛媛	新居浜	113		2 2 NHK総合		4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日	6 6 南海放送		36 36 テレビ愛媛			27 27 あいテレビ	
	今治	114		30 30 NHK教育		27 27 あいテレビ	17 17 愛媛朝日	32 32 NHK総合		36 36 テレビ愛媛		34 34 南海放送		
	宇和島	115		1 1 NHK教育		34 34 あいテレビ	16 16 愛媛朝日	6 6 NHK総合		32 32 テレビ愛媛		10 10 南海放送		
高知	高知	116				4 4 NHK総合		6 6 NHK教育		8 8 高知放送		38 38 KUTV		40 40 KSS
福岡	福岡	117	1 1 KBC		3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日		6 6 NHK教育			9 9 TNC		19 19 TVQ	37 37 FBS
	久留米	118	57 57 KBC		46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日		54 54 NHK教育			60 60 TNC		14 14 TVQ	52 52 FBS
	大牟田	119	58 58 KBC	19 19 TVQ	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日		50 50 NHK教育			55 55 TNC		43 43 FBS	
	北九州	120		2 2 KBC	23 23 TVQ	35 35 FBS		6 6 NHK総合		8 8 RKB毎日		10 10 TNC		12 12 NHK教育
	行橋	121		57 57 KBC	19 19 TVQ	43 43 FBS		49 49 NHK総合		60 60 RKB毎日		54 54 TNC		46 46 NHK教育
佐賀※	佐賀1	122		36 36 STS	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日	52 52 FBS	57 57 KBC	14 14 TVQ			11 11 熊本放送	
長崎	長崎	123	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合		5 5 NBC		37 37 テレビ長崎		27 27 長崎文化		25 25 長崎国際	
	佐世保	124		2 2 NHK教育		17 17 長崎国際		31 31 長崎文化		8 8 NHK総合		10 10 NBC		35 35 テレビ長崎
	諫早	125		45 45 NHK教育		20 20 長崎国際		24 24 長崎文化		47 47 NHK総合		49 49 NBC		42 42 テレビ長崎
熊本	熊本(八代)	126		2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日		22 22 KKT		34 34 TKU		9 9 NHK総合		11 11 熊本放送	
大分	大分(別府)	127			3 3 NHK総合		5 5 OBS		36 36 TOS		24 24 OAB			12 12 NHK教育
	中津	128			48 48 NHK総合		51 51 OBS		37 37 TOS		17 17 OAB			45 45 NHK教育
宮崎	宮崎(都城)	129						35 35 テレビ宮崎		8 8 NHK総合		10 10 宮崎放送		12 12 NHK教育
	延岡	130		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 宮崎放送		39 39 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	131	1 1 MBC		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 鹿児島放送		38 38 KTS		30 30 鹿児島読売	
	阿久根	132				23 23 鹿児島放送		35 35 KTS		8 8 NHK総合		10 10 MBC	17 17 鹿児島読売	12 12 NHK教育
	鹿屋	133		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 MBC	31 31 鹿児島放送		33 33 KTS		25 25 鹿児島読売	
沖縄	沖縄	134		2 2 NHK総合						8 8 OTV	28 28 QAB	10 10 RBC		12 12 NHK教育

※ 佐賀県にお住まいの方で、電子番組表(Gガイド)のホスト局を設定する場合
- 「RKB毎日放送」が受信できる地域の方は、「RKB毎日」を選んでください。
- 「熊本放送」が受信できる地域の方は、「熊本放送」を選んでください。

※ ホスト局を「RKB毎日」から「熊本放送」に変更するとき、または「熊本放送」から「RKB毎日」に変更するときは、次のように操作してください。
① 地域番号設定で地域番号「123」を選んで決定ボタンを押した後、地域番号「122」を選ぶ
② 「システムメニュー」－「セットアップ」－「基本設定」－「番組表設定」－「取得チャンネル」でホスト局を選ぶ

ご注意
- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名です。
- 上の表の地域番号で設定した地域に登録されていない放送局の番組は、映像が受信できても電子番組表(EPG)は表示できません。

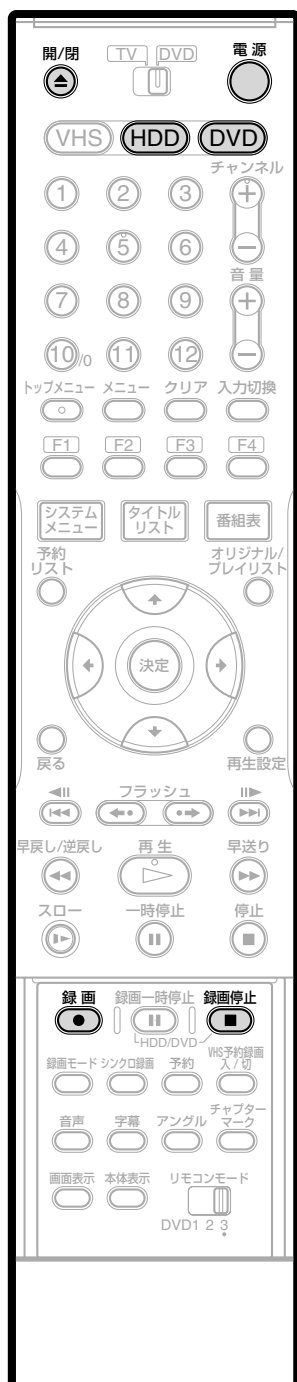
すぐに使う

■ ここでは、基本的な録画と再生のしかたを、主に本体のボタンを使って説明しています。メニューなどの操作には、リモコンを使います。
本機の操作について、詳しくは別冊の「操作編」をご覧ください。

HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する 60
HDDまたはDVDに録画した番組を再生する 62
市販のDVDビデオまたはCDを再生する ... 63
VHSテープにテレビ番組を録画する 64
VHSテープを再生する 66
索引 67

HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する

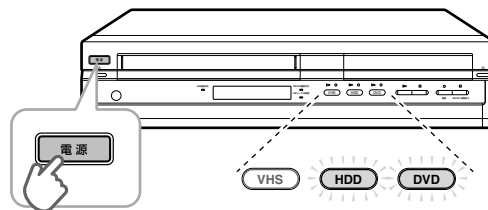
HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

● 本機は、HDDやDVD-RW/-Rにテレビ番組を録画できます。

- ディスクの種類によっては、録画の操作方法やディスクをセットしたときの動作が異なります。DVDについては「操作編」の「本機で使えるディスクについて」(**6**ページ)および「DVDについて」(**8**ページ)をご覧ください。
- 録画モードを切り換えると、録画可能時間を変えられます。(「操作編」の「HDD/DVDに録画する前に」**36**ページ)

ふたを開ける

［例］　HDDにテレビ番組を録画する

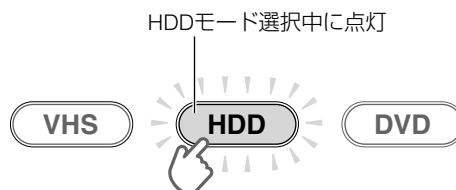
1

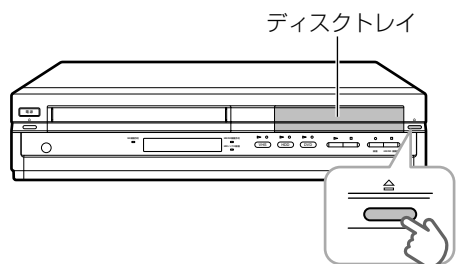
① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする

② 電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

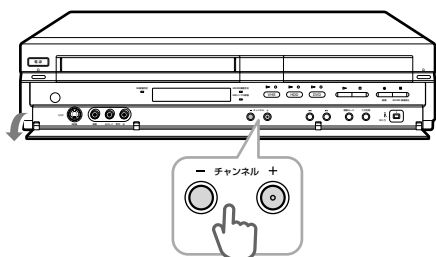
2

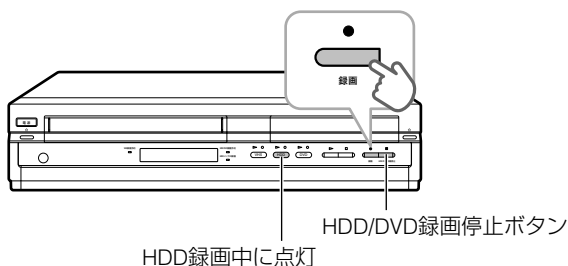
HDDモード選択ボタンを押す

- HDDモード選択ボタンが点灯し、HDDの操作ができるようになります。

DVDに録画する場合は

① DVDモード選択ボタンを押す
② ≜(トレイ開/閉)を押し、ディスクトレイを開ける

③ ディスクトレイに録画用のディスクを置く
- ラベル印刷面を上にして置きます。

④ ≜(トレイ開/閉)を押し、ディスクトレイを閉める
- 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます。しばらくお待ちください。
- 初期化について詳しくは、「操作編」の「新品のディスクを使う前に(初期化)」(**9**ページ)をご覧ください。

3 チャンネル－/＋ボタンを押し、録画したいチャンネルを選ぶ

4 録画ボタンを押す

- 録画が始まります。

- HDDに録画中は、HDDモード選択ボタンの上の録画ランプが赤色に点灯します。
- DVDに録画中は、DVDモード選択ボタンの上の録画ランプが赤色に点灯します。

5 録画を止めるには、HDD/DVD録画停止ボタンを押す

6 電源を切るときは、本体の電源ボタンまたはリモコンの◎(電源)を押し、本機の電源を切る

- 待機ランプが点灯します。

本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーで再生したいとき

DVD-RWのとき

- DVD-RW(VRモード)に対応していないDVDプレーヤーで再生したいときは、ビデオモードで録画してください。(「操作編」の「他のDVDプレーヤーで再生するときは(ファイナライズ)」(**9**ページ)、「初期化とファイナライズについて」(**172**ページ))
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください。(「操作編」の「他のDVDプレーヤーで再生するときは(ファイナライズ)」(**9**ページ)、「初期化とファイナライズについて」(**172**ページ))
- ビデオモードで録画したDVD-RWはファイナライズを行うと追加録画ができません。ファイナライズを解除すれば追加録画が行えます。

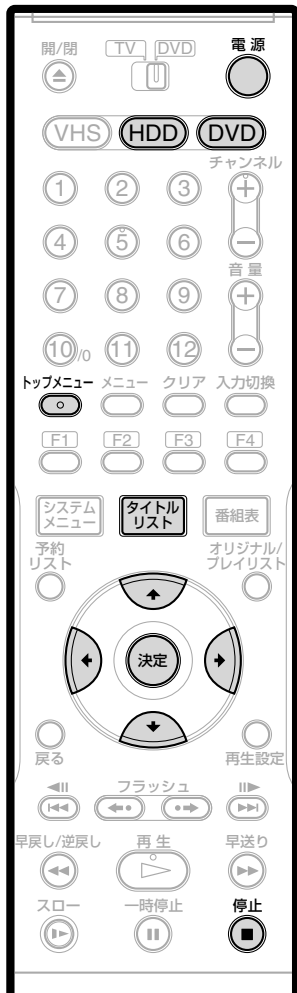
DVD-Rのとき

- DVD-R(VRモード)に対応していないDVDプレーヤーで再生したいときは、ビデオモードで録画してください。(「操作編」の「他のDVDプレーヤーで再生するときは(ファイナライズ)」(**9**ページ)、「初期化とファイナライズについて」(**172**ページ))
- 未記録状態のディスクを入れて録画を開始すると自動的にビデオモードで録画されます。
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください。(「操作編」の「他のDVDプレーヤーで再生するときは(ファイナライズ)」(**9**ページ)、「初期化とファイナライズについて」(**172**ページ))
- DVD-Rは、ファイナライズを行うと追加録画ができなくなります。

HDDまたはDVDに録画した番組を再生する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

● HDDやDVD-RW/-Rに録画した番組は、テレビ画面に一覧表示されたタイトルリストからタイトルを選んで再生できます。

ちょっと一言
- ファイナライズをしたビデオモードのDVDを再生するときは、メニューに一覧表示されるタイトルから選んで再生します。

［例］　HDDに録画した番組を再生する

1

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする

② (電源)を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2 リモコンの HDD を押す

- 本体のHDDモード選択ボタンが点灯し、HDDの操作ができるようになります。

DVDを再生する場合は

① リモコンの DVD を押す

② 録画したDVDをセットする

3 リモコンの タイトルリスト を押す

- タイトルリスト画面が表示されます。

		タイトル名	記録日	時間	モード
NEW	1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4／19［火］	120分	EP
NEW	2	映画「ローマの恋人」	4／19［火］	90分	SLP
NEW	3	文ス アンコールサスペンス	4／20［水］	120分	LP
NEW	4	文ス 大江戸犯科帖 再	4／21［木］	60分	EP
NEW	5	笑いのマエストロ	4／21［木］	60分	EP
NEW	6	ポッパーズJ	4／21［木］	30分	LP

- ファイナライズ済みビデオモードのDVD-RW/-Rディスクの場合は、再生が始まります。
  再生を停止し、もう一度リモコンの(トップメニュー)を押すとタイトルメニュー画面が表示されます。
  タイトルメニュー画面が表示されないときは、一度再生してから停止し、(トップメニュー)を押します。

4 リモコンの↑↓で再生したいタイトルを選ぶ

- サムネイル表示リストでタイトルを選ぶときは、↑↓←→でタイトルを選びます。

5 リモコンの 決定 を押す

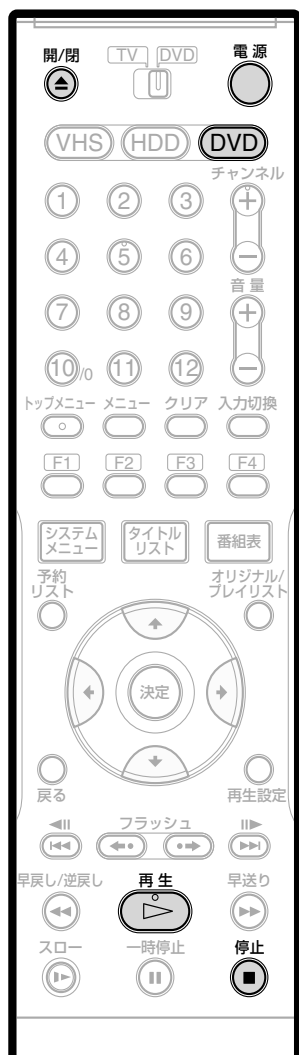
- 選んだタイトルの再生が始まります。
- HDDの再生中は、HDDモード選択ボタンの上の再生ランプが緑色に点灯します。
- DVDの再生中は、DVDモード選択ボタンの上の再生ランプが緑色に点灯します。

6 再生を止めるときは、リモコンの■(停止)を押す

市販のDVDビデオまたはCDを再生する

DVD CD

ちょっと一言

- 手順**4**で再生ボタンを押したとき、ディスクによってはテレビ画面にメニュー画面が表示されることがあります。そのときは表示されたメニュー画面に従って操作を行い、再生をしてください。

1

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする

② 電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2 DVDモード選択ボタンを押す

- DVDモード選択ボタンが点灯し、DVDの操作ができるようになります。

3

① ⏏(トレイ開/閉)を押し、ディスクトレイを開ける

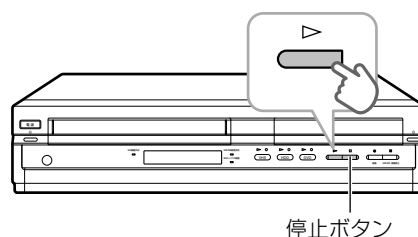
② ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合は、再生面を下にして置きます。

③ ⏏(トレイ開/閉)を押し、ディスクトレイを閉める

- ディスクによっては、自動的に再生が始まるディスクもあります。

4 再生ボタンを押す

- 再生が始まります。

- DVDビデオまたはCDの再生中は、DVDモード選択ボタンの上の再生ランプが緑色に点灯します。

5 再生を止めるときは、停止ボタンを押す

- 再生が止まります。(選局しているチャンネルが表示されます。)

すぐに使う

VHSテープにテレビ番組を録画する

VHS

● 地上波の放送をVHSテープに録画できます。

ご注意

- 本機のBSチューナーで受信しているBS放送は、VHSテープに録画できません

ふたを開ける

1 ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする

② 電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2 VHSモード選択ボタンを押す

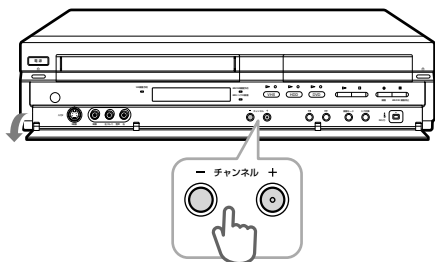
- VHSモード選択ボタンが点灯し、VHSの操作ができるようになります。

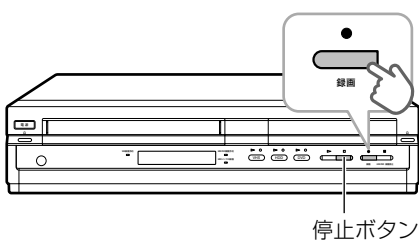
3 VHSテープの中央部をゆっくり押して録画用のVHSテープを入れる

- ツメの折れたVHSテープには録画できません。録画ボタンを押したとき、自動的に排出されます。(オートキャンセラー機能)

⚠警告 VHSテープ挿入口に異物を入れないでください。火災･感電の原因となります。

⚠注意 小さなお子さまがVHSテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

4 チャンネル－/＋ボタンを押し、録画したいチャンネルを選ぶ

5 録画ボタンを押す

- 録画が始まります。

- VHSに録画中は、VHSモード選択ボタンの上の録画ランプが赤色に点灯します。

6 録画を止めるときは、停止ボタンを押す

ご注意

- VHSテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わるとテープが出てきます。（オートリワインド機能）
- S-VHS録画はできません。

すぐに使う

VHSテープを再生する

VHS

1 ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする

② 電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

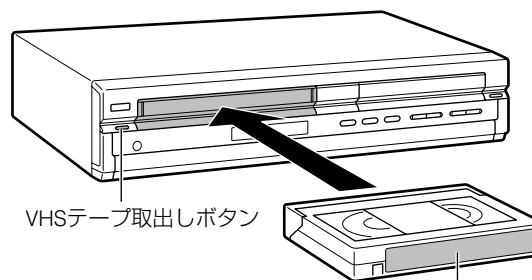
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2 VHSモード選択ボタンを押す

- VHSモード選択ボタンが点灯し、VHSの操作ができるようになります。

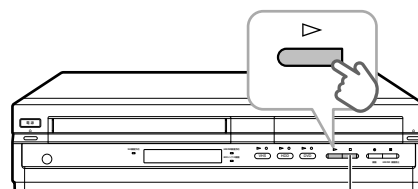
VHSモード選択中に点灯

VHS　HDD　DVD

3 VHSテープの中央部をゆっくり押してVHSテープを入れる

VHSテープが見える面を上にして
VHSテープ背ラベルを手前にします。

- ツメの折れたVHSテープを入れたときは、自動的に再生が始まります。(オート再生機能)
- テープを取り出すときは、⏏(テープ取り出し)を押して、出てきたテープを水平に取り出します。

4 再生ボタンを押す

- 再生が始まります。

- VHSの再生中は、VHSモード選択ボタンの上の再生ランプが緑色に点灯します。

5 再生を止めるときは、停止ボタンを押す

ご注意

- 再生をしてVHSテープが最終(終端)まで到達すると、自動的にテープの最初(始端)まで巻き戻しされ、テープが出てきます。(オートリワインド機能)
- VHSテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときはしばらくお待ちください。VHSテープが自動的に出てきます。(オートイジェクト機能)
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- 本機の電源が「切」のとき、VHSテープを入れると自動的に電源が入ります。(オートパワーオン機能)

索引

あ行

アンテナ線 18
アンテナ線接続プラグの取り付け 18
映像･音声コード 21, 22
オーディオ機器 32, 33
オートイジェクト機能 66
オートキャンセラー機能 64
オートパワーオン機能 66
オートリワインド機能 65, 66

か行

乾電池 34
共同(共聴)受信システム 20, 40
混合器 18

さ行

再生(DVDビデオ/CD) 63
再生(HDD/DVD) 62
再生(VHS) 66
時刻設定 37
時刻設定チャンネル 44
ジャストクロック 44
受信チャンネル 49
手動チャンネル設定(チャンネル) 47, 49, 50
手動チャンネル設定画面 49
初期設定 36

た行

タイトルリスト 62
地域番号一覧表 54
地域番号設定(自動設定) 47, 48
地域番号早見表 53
地上デジタルチューナー内蔵テレビ 19
地上波/BS設定(VHF/UHF) 47
チャンネルスキップ(BS) 41
チャンネルスキップ(VHF/UHF) 49
デコーダー入力端子 28
テレビへ出力端子 18
テレビ操作するボタン 45
電源の入れかた･切りかた 34
電源プラグ 34
同軸ケーブルの先端加工 18
ドルビーデジタル対応プロセッサー･アンプ 33

な行

入出力端子 16

は行

微調整 49
ビットストリーム出力端子、検波出力端子 28
ビットストリーム入力端子、検波入力端子 29
ビデオデッキ 26
表示チャンネル 49
フィーダー線 18
付属品 9
分波器 18
放送局名 49
ホームターミナル 31
ポジション(BS) 41
ポジション(VHF/UHF) 49

ま行

メーカー番号 45
モード選択ボタン 34

ら行

リモコン 34
リモコン受光部 34
リモコンモード 46
録画(HDD/DVD) 60
録画(VHS) 64

数字/アルファベット

2chステレオ 32
BS/CSチューナー 30
BSアンテナ 20
BSアンテナ電源の設定(BSアンテナ電源設定) 40
BS音声を設定する 43
BS設定(BS) 40
BS単独 20
BSチャンネル設定画面 41
BSチャンネルの設定 41
BSチューナー内蔵テレビ 29
BSデコーダー 28, 41
BS放送用同軸ケーブル 20
CATV(ケーブルテレビ)をご覧になるときは 47
CATVボックス 31
DTSデジタルサラウンド対応プロセッサー･アンプ 33
D端子コンポーネントビデオケーブル 21, 25
D端子接続ケーブル 21, 24
F型コネクター 18
F接栓 20
Gガイド 50
Gコード予約 52
HDD/DVD/VHS共用 出力端子 21
HDD/DVD/VHS共用 入力端子 27, 30, 31
HDD/DVD専用D1/D2映像出力端子 16, 21
HDD/DVD専用S1/S2映像出力端子 16, 21
HDD/DVD専用アナログ音声出力端子 16, 21
HDD/DVD専用光デジタル音声出力端子 16, 33
S映像コード 21
UHFアンテナ 18
UHFアンテナ(地上デジタル) 19
VHF/UHF/BS混合 20
VHF/UHF/BS分波器 20
VHF/UHFアンテナから入力端子 18
VHF/UHFテレビへ出力端子 18
VHFアンテナ 18
WOWOWデコーダー 28, 29
WOWOWデコーダーの指定ケーブル 28, 29